

頁	改定趣旨	誤	正																																																												
14	機械規格の変更	<p>2. 使用機械 たて込み簡易土留（C-11），軽量鋼矢板土留（C-12），アルミ矢板土留（C-13）を伴う掘削，埋戻しにおいて，山積0.45m³，山積0.8m³のバックホウはクレーン機能付を標準とする。</p>	<p>2. 使用機械 たて込み簡易土留（C-11），軽量鋼矢板土留（C-12），アルミ矢板土留（C-13）を伴う掘削，埋戻しにおいて，<u>バケット容量0.45m³，0.8m³</u>のバックホウはクレーン機能付を標準とする。</p>																																																												
15	機械規格の変更	<p>4. 施工歩掛 (1) 機械掘削工（小型バックホウ・バックホウ） 1) 労務歩掛 掘削工労務は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-1 機械掘削工労務 (人/100m³)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m³/平積0.06m³</td> <td>2.8</td> <td>7.8</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m³/平積0.1m³</td> <td>2.4</td> <td>6.7</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m³/平積0.2m³</td> <td>1.9</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m³/平積0.35m³ 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m³/平積0.35m³</td> <td>1.5</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m³/平積0.6m³ 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m³/平積0.6m³</td> <td>1.1</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 土木一般世話役は現場での指揮・指導を行うものとする。 2 普通作業員は補助的作業（土砂の切崩し，床均し等の作業）を行うものとする。</p> <p>2) バックホウ運転時間 100m³当りのバックホウ運転時間は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-2 バックホウ運転時間 (100m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>運転時間（時間）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m³/平積0.06m³</td> <td>17.2</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m³/平積0.1m³</td> <td>14.8</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m³/平積0.2m³</td> <td>11.1</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m³/平積0.35m³ 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m³/平積0.35m³</td> <td>8.8</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m³/平積0.6m³ 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m³/平積0.6m³</td> <td>6.0</td> </tr> </tbody> </table>	掘削機種	土木一般世話役	普通作業員	クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m ³ /平積0.06m ³	2.8	7.8	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m ³ /平積0.1m ³	2.4	6.7	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m ³ /平積0.2m ³	1.9	5.0	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ /平積0.35m ³ 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ /平積0.35m ³	1.5	3.9	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ /平積0.6m ³ 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ /平積0.6m ³	1.1	2.6	掘削機種	運転時間（時間）	クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m ³ /平積0.06m ³	17.2	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m ³ /平積0.1m ³	14.8	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m ³ /平積0.2m ³	11.1	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ /平積0.35m ³ 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ /平積0.35m ³	8.8	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ /平積0.6m ³ 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ /平積0.6m ³	6.0	<p>4. 施工歩掛 (1) 機械掘削工（小型バックホウ・バックホウ） 1) 労務歩掛 掘削工労務は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-1 機械掘削工労務 (人/100m³)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（<u>第2次基準値</u>） <u>0.08m³</u></td> <td>2.8</td> <td>7.8</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u></td> <td>2.4</td> <td>6.7</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u></td> <td>1.9</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（<u>第2次基準値</u>） <u>0.45m³</u> 又は， クローラ型 排出ガス対策型（<u>第2次基準値</u>） <u>0.45m³</u></td> <td>1.5</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u> 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u></td> <td>1.1</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 土木一般世話役は現場での指揮・指導を行うものとする。 2 普通作業員は補助的作業（土砂の切崩し，床均し等の作業）を行うものとする。</p> <p>2) バックホウ運転時間 100m³当りのバックホウ運転時間は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-2 バックホウ運転時間 (100m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>運転時間（時間）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（<u>第2次基準値</u>） <u>0.08m³</u></td> <td>17.2</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u></td> <td>14.8</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u></td> <td>11.1</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（<u>第2次基準値</u>） <u>0.45m³</u> 又は， クローラ型 排出ガス対策型（<u>第2次基準値</u>） <u>0.45m³</u></td> <td>8.8</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u> 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u></td> <td>6.0</td> </tr> </tbody> </table>	掘削機種	土木一般世話役	普通作業員	クローラ型 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.08m³</u>	2.8	7.8	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u>	2.4	6.7	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u>	1.9	5.0	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.45m³</u> 又は， クローラ型 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.45m³</u>	1.5	3.9	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u> 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u>	1.1	2.6	掘削機種	運転時間（時間）	クローラ型 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.08m³</u>	17.2	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u>	14.8	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u>	11.1	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.45m³</u> 又は， クローラ型 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.45m³</u>	8.8	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u> 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u>	6.0
掘削機種	土木一般世話役	普通作業員																																																													
クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m ³ /平積0.06m ³	2.8	7.8																																																													
クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m ³ /平積0.1m ³	2.4	6.7																																																													
クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m ³ /平積0.2m ³	1.9	5.0																																																													
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ /平積0.35m ³ 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ /平積0.35m ³	1.5	3.9																																																													
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ /平積0.6m ³ 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ /平積0.6m ³	1.1	2.6																																																													
掘削機種	運転時間（時間）																																																														
クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m ³ /平積0.06m ³	17.2																																																														
クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m ³ /平積0.1m ³	14.8																																																														
クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m ³ /平積0.2m ³	11.1																																																														
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ /平積0.35m ³ 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ /平積0.35m ³	8.8																																																														
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ /平積0.6m ³ 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ /平積0.6m ³	6.0																																																														
掘削機種	土木一般世話役	普通作業員																																																													
クローラ型 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.08m³</u>	2.8	7.8																																																													
クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u>	2.4	6.7																																																													
クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u>	1.9	5.0																																																													
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.45m³</u> 又は， クローラ型 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.45m³</u>	1.5	3.9																																																													
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u> 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u>	1.1	2.6																																																													
掘削機種	運転時間（時間）																																																														
クローラ型 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.08m³</u>	17.2																																																														
クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u>	14.8																																																														
クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u>	11.1																																																														
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.45m³</u> 又は， クローラ型 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.45m³</u>	8.8																																																														
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u> 又は， クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u>	6.0																																																														

頁	改定趣旨	誤	正																																																																												
16	機械規格の変更	<p>3) 日当り施工量 バックホウ1日当り施工量は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-3 バックホウ1日当り施工量</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>日当り施工量 (m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.08m³/平積 0.06m³</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.13m³/平積 0.1 m³</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28m³/平積 0.2 m³</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m³/平積 0.35m³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m³/平積 0.35m³</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8 m³/平積 0.6 m³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8 m³/平積 0.6 m³</td> <td>109</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 立坑掘削工（バックホウ） 1) 労務歩掛 掘削工労務は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-4 立坑掘削工労務（バックホウ） (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m³/平積 0.6m³</td> <td>1.0</td> <td>3.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>普通作業員の作業内容は、土砂の切り崩し、掘削補助等である。</p> <p>2) バックホウ運転時間 1日当りのバックホウ運転時間は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-5 バックホウ運転時間 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>運転時間 (時間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m³/平積 0.6m³</td> <td>4.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>3) 日当り施工量 1日当り標準掘削土量は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-6 標準掘削土量 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>立坑掘削面積 A (m²)</th> <th>A ≤ 20</th> <th>20 < A ≤ 50</th> <th>50 < A ≤ 100</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウバケット容量</td> <td colspan="3">山積 0.8m³/平積 0.6m³</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウバケット容量</td> <td>—</td> <td colspan="2">山積 0.08m³/平積 0.06m³</td> </tr> <tr> <td>標準掘削土量 (m³/日)</td> <td>30</td> <td>45</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 適用する最大掘削深は、6.0mとする。これを超える場合は別途考慮する。</p>	掘削機種	日当り施工量 (m ³)	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.08m ³ /平積 0.06m ³	38	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.13m ³ /平積 0.1 m ³	44	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28m ³ /平積 0.2 m ³	59	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m ³ /平積 0.35m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m ³ /平積 0.35m ³	74	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8 m ³ /平積 0.6 m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8 m ³ /平積 0.6 m ³	109	掘削機種	土木一般世話役	普通作業員	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³	1.0	3.0	掘削機種	運転時間 (時間)	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³	4.7	立坑掘削面積 A (m ²)	A ≤ 20	20 < A ≤ 50	50 < A ≤ 100	バックホウバケット容量	山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³			小型バックホウバケット容量	—	山積 0.08m ³ /平積 0.06m ³		標準掘削土量 (m ³ /日)	30	45	80	<p>3) 日当り施工量 バックホウ1日当り施工量は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-3 バックホウ1日当り施工量</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>日当り施工量 (m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.08m³</u></td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.13m³</u></td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28m³</u></td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u></td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u></td> <td>109</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 立坑掘削工（バックホウ） 1) 労務歩掛 掘削工労務は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-4 立坑掘削工労務（バックホウ） (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u></td> <td>1.0</td> <td>3.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>普通作業員の作業内容は、土砂の切り崩し、掘削補助等である。</p> <p>2) バックホウ運転時間 1日当りのバックホウ運転時間は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-5 バックホウ運転時間 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>運転時間 (時間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u></td> <td>4.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>3) 日当り施工量 1日当り標準掘削土量は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-6 標準掘削土量 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>立坑掘削面積 A (m²)</th> <th>A ≤ 20</th> <th>20 < A ≤ 50</th> <th>50 < A ≤ 100</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウバケット容量</td> <td colspan="3"><u>0.8m³</u></td> </tr> <tr> <td>小型バックホウバケット容量</td> <td>—</td> <td colspan="2"><u>0.08m³</u></td> </tr> <tr> <td>標準掘削土量 (m³/日)</td> <td>30</td> <td>45</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 適用する最大掘削深は、6.0mとする。これを超える場合は別途考慮する。</p>	掘削機種	日当り施工量 (m ³)	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.08m³</u>	38	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.13m³</u>	44	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28m³</u>	59	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u>	74	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u>	109	掘削機種	土木一般世話役	普通作業員	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u>	1.0	3.0	掘削機種	運転時間 (時間)	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u>	4.7	立坑掘削面積 A (m ²)	A ≤ 20	20 < A ≤ 50	50 < A ≤ 100	バックホウバケット容量	<u>0.8m³</u>			小型バックホウバケット容量	—	<u>0.08m³</u>		標準掘削土量 (m ³ /日)	30	45	80
掘削機種	日当り施工量 (m ³)																																																																														
クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.08m ³ /平積 0.06m ³	38																																																																														
クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.13m ³ /平積 0.1 m ³	44																																																																														
クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28m ³ /平積 0.2 m ³	59																																																																														
クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m ³ /平積 0.35m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m ³ /平積 0.35m ³	74																																																																														
クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8 m ³ /平積 0.6 m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8 m ³ /平積 0.6 m ³	109																																																																														
掘削機種	土木一般世話役	普通作業員																																																																													
クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³	1.0	3.0																																																																													
掘削機種	運転時間 (時間)																																																																														
クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³	4.7																																																																														
立坑掘削面積 A (m ²)	A ≤ 20	20 < A ≤ 50	50 < A ≤ 100																																																																												
バックホウバケット容量	山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³																																																																														
小型バックホウバケット容量	—	山積 0.08m ³ /平積 0.06m ³																																																																													
標準掘削土量 (m ³ /日)	30	45	80																																																																												
掘削機種	日当り施工量 (m ³)																																																																														
クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.08m³</u>	38																																																																														
クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.13m³</u>	44																																																																														
クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28m³</u>	59																																																																														
クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u>	74																																																																														
クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u>	109																																																																														
掘削機種	土木一般世話役	普通作業員																																																																													
クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u>	1.0	3.0																																																																													
掘削機種	運転時間 (時間)																																																																														
クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u>	4.7																																																																														
立坑掘削面積 A (m ²)	A ≤ 20	20 < A ≤ 50	50 < A ≤ 100																																																																												
バックホウバケット容量	<u>0.8m³</u>																																																																														
小型バックホウバケット容量	—	<u>0.08m³</u>																																																																													
標準掘削土量 (m ³ /日)	30	45	80																																																																												

下水道用設計標準歩掛表の正誤表 第1巻 管路

頁	改定趣旨	誤	正																																																																																																																																																																																																																																
17	機械規格の変更	<p>(3) 立坑掘削工 (クラムシェル)</p> <p>1) 労務歩掛 掘削工労務は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-7 立坑掘削工労務 (クラムシェル) (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>掘削機種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>普通作業員</th> </tr> <tr> <td>油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.4m³</td> <td>1.0</td> <td>3.0</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">普通作業員の作業内容は、土砂の切崩し、掘削補助等である。</p> <p>2) クラムシェル運転時間 1日当りのクラムシェル運転時間は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-8 クラムシェル運転時間 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>掘削機種</th> <th>運転時間 (時間)</th> </tr> <tr> <td>油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.4m³</td> <td>4.3</td> </tr> </table> <p>3) 日当り施工量 1日当り標準掘削土量は次表による。</p> <p style="text-align: center;">表-1-9 標準掘削土量 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>立坑掘削面積 A (m²)</th> <th>A ≤ 20</th> <th>20 < A ≤ 50</th> <th>50 < A ≤ 100</th> </tr> <tr> <td>クラムシェルバケット容量</td> <td colspan="3">平積 0.4m³</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウバケット容量</td> <td>—</td> <td colspan="2">山積 0.08m³ / 平積 0.06m³</td> </tr> <tr> <td>標準掘削土量 (m³/日)</td> <td>20</td> <td>40</td> <td>75</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">備考 適用する最大掘削深は、6.0mを超え最大掘削深 19.0mとする。これ以外は別途考慮する。</p>	掘削機種	土木一般世話役	普通作業員	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.4m ³	1.0	3.0	掘削機種	運転時間 (時間)	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.4m ³	4.3	立坑掘削面積 A (m ²)	A ≤ 20	20 < A ≤ 50	50 < A ≤ 100	クラムシェルバケット容量	平積 0.4m ³			小型バックホウバケット容量	—	山積 0.08m ³ / 平積 0.06m ³		標準掘削土量 (m ³ /日)	20	40	75	<p>(3) 立坑掘削工 (クラムシェル)</p> <p>1) 労務歩掛 掘削工労務は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-7 立坑掘削工労務 (クラムシェル) (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>掘削機種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>普通作業員</th> </tr> <tr> <td>油圧クラムシェル テレスコピック式 排出ガス対策型 (2014年規制) 0.8m³</td> <td>1.0</td> <td>3.0</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">普通作業員の作業内容は、土砂の切崩し、掘削補助等である。</p> <p>2) クラムシェル運転時間 1日当りのクラムシェル運転時間は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-1-8 クラムシェル運転時間 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>掘削機種</th> <th>運転時間 (時間)</th> </tr> <tr> <td>油圧クラムシェル テレスコピック式 排出ガス対策型 (2014年規制) 0.8m³</td> <td>4.3</td> </tr> </table> <p>3) 日当り施工量 1日当り標準掘削土量は次表による。</p> <p style="text-align: center;">表-1-9 標準掘削土量 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>立坑掘削面積 A (m²)</th> <th>A ≤ 20</th> <th>20 < A ≤ 50</th> <th>50 < A ≤ 100</th> </tr> <tr> <td>クラムシェルバケット容量</td> <td colspan="3">0.8m³</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウバケット容量</td> <td>—</td> <td colspan="2">0.08m³</td> </tr> <tr> <td>標準掘削土量 (m³/日)</td> <td>20</td> <td>40</td> <td>75</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">備考 適用する最大掘削深は、6.0mを超え最大掘削深 19.0mとする。これ以外は別途考慮する。</p>	掘削機種	土木一般世話役	普通作業員	油圧クラムシェル テレスコピック式 排出ガス対策型 (2014年規制) 0.8m ³	1.0	3.0	掘削機種	運転時間 (時間)	油圧クラムシェル テレスコピック式 排出ガス対策型 (2014年規制) 0.8m ³	4.3	立坑掘削面積 A (m ²)	A ≤ 20	20 < A ≤ 50	50 < A ≤ 100	クラムシェルバケット容量	0.8m ³			小型バックホウバケット容量	—	0.08m ³		標準掘削土量 (m ³ /日)	20	40	75																																																																																																																																																																												
掘削機種	土木一般世話役	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																	
油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.4m ³	1.0	3.0																																																																																																																																																																																																																																	
掘削機種	運転時間 (時間)																																																																																																																																																																																																																																		
油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.4m ³	4.3																																																																																																																																																																																																																																		
立坑掘削面積 A (m ²)	A ≤ 20	20 < A ≤ 50	50 < A ≤ 100																																																																																																																																																																																																																																
クラムシェルバケット容量	平積 0.4m ³																																																																																																																																																																																																																																		
小型バックホウバケット容量	—	山積 0.08m ³ / 平積 0.06m ³																																																																																																																																																																																																																																	
標準掘削土量 (m ³ /日)	20	40	75																																																																																																																																																																																																																																
掘削機種	土木一般世話役	普通作業員																																																																																																																																																																																																																																	
油圧クラムシェル テレスコピック式 排出ガス対策型 (2014年規制) 0.8m ³	1.0	3.0																																																																																																																																																																																																																																	
掘削機種	運転時間 (時間)																																																																																																																																																																																																																																		
油圧クラムシェル テレスコピック式 排出ガス対策型 (2014年規制) 0.8m ³	4.3																																																																																																																																																																																																																																		
立坑掘削面積 A (m ²)	A ≤ 20	20 < A ≤ 50	50 < A ≤ 100																																																																																																																																																																																																																																
クラムシェルバケット容量	0.8m ³																																																																																																																																																																																																																																		
小型バックホウバケット容量	—	0.08m ³																																																																																																																																																																																																																																	
標準掘削土量 (m ³ /日)	20	40	75																																																																																																																																																																																																																																
18	機械規格の変更	<p>(2) 立坑掘削工 (バックホウ)</p> <p>D-1-3 立坑掘削工 (バックホウ) 【DGD10040】 (1 m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> <td>表-1-4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> <td>表-1-4</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.8m³ / 平積 0.6m³</td> <td>時間</td> <td>4.7</td> <td></td> <td></td> <td>表-1-5</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.08m³ / 平積 0.06m³</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> <td>20 < A の場合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1日当り</td> </tr> <tr> <td>1 m³ 当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計 / 1日当り標準掘削土量</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 立坑掘削工 (クラムシェル)</p> <p>D-1-4 立坑掘削工 (クラムシェル) 【DGD10050】 (1 m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> <td>表-1-7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> <td>表-1-7</td> </tr> <tr> <td>クラムシェル運転</td> <td>テレスコピック式 平積 0.4m³</td> <td>時間</td> <td>4.3</td> <td></td> <td></td> <td>表-1-8</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.08m³ / 平積 0.06m³</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> <td>20 < A の場合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1日当り</td> </tr> <tr> <td>1 m³ 当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計 / 1日当り標準掘削土量</td> </tr> </tbody> </table>	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	土木一般世話役		人	1.0			表-1-4	普通作業員		人	3.0			表-1-4	バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.8m ³ / 平積 0.6m ³	時間	4.7			表-1-5	小型バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.08m ³ / 平積 0.06m ³	日	1.0			20 < A の場合に計上	諸雑費		式	1			端数処理	計						1日当り	1 m ³ 当り						計 / 1日当り標準掘削土量	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	土木一般世話役		人	1.0			表-1-7	普通作業員		人	3.0			表-1-7	クラムシェル運転	テレスコピック式 平積 0.4m ³	時間	4.3			表-1-8	小型バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.08m ³ / 平積 0.06m ³	日	1.0			20 < A の場合に計上	諸雑費		式	1			端数処理	計						1日当り	1 m ³ 当り						計 / 1日当り標準掘削土量	<p>(2) 立坑掘削工 (バックホウ)</p> <p>D-1-3 立坑掘削工 (バックホウ) 【DGD10040】 (1 m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> <td>表-1-4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> <td>表-1-4</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 0.8m³</td> <td>時間</td> <td>4.7</td> <td></td> <td></td> <td>表-1-5</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 0.08m³</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> <td>20 < A の場合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1日当り</td> </tr> <tr> <td>1 m³ 当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計 / 1日当り標準掘削土量</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 立坑掘削工 (クラムシェル)</p> <p>D-1-4 立坑掘削工 (クラムシェル) 【DGD10050】 (1 m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> <td>表-1-7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> <td>表-1-7</td> </tr> <tr> <td>クラムシェル運転</td> <td>テレスコピック式 排出ガス対策型 (2014年規制) 0.8m³</td> <td>時間</td> <td>4.3</td> <td></td> <td></td> <td>表-1-8</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 0.08m³</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> <td>20 < A の場合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1日当り</td> </tr> <tr> <td>1 m³ 当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計 / 1日当り標準掘削土量</td> </tr> </tbody> </table>	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	土木一般世話役		人	1.0			表-1-4	普通作業員		人	3.0			表-1-4	バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 0.8m ³	時間	4.7			表-1-5	小型バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 0.08m ³	日	1.0			20 < A の場合に計上	諸雑費		式	1			端数処理	計						1日当り	1 m ³ 当り						計 / 1日当り標準掘削土量	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	土木一般世話役		人	1.0			表-1-7	普通作業員		人	3.0			表-1-7	クラムシェル運転	テレスコピック式 排出ガス対策型 (2014年規制) 0.8m ³	時間	4.3			表-1-8	小型バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 0.08m ³	日	1.0			20 < A の場合に計上	諸雑費		式	1			端数処理	計						1日当り	1 m ³ 当り						計 / 1日当り標準掘削土量
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1.0			表-1-4																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人	3.0			表-1-4																																																																																																																																																																																																																													
バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.8m ³ / 平積 0.6m ³	時間	4.7			表-1-5																																																																																																																																																																																																																													
小型バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.08m ³ / 平積 0.06m ³	日	1.0			20 < A の場合に計上																																																																																																																																																																																																																													
諸雑費		式	1			端数処理																																																																																																																																																																																																																													
計						1日当り																																																																																																																																																																																																																													
1 m ³ 当り						計 / 1日当り標準掘削土量																																																																																																																																																																																																																													
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1.0			表-1-7																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人	3.0			表-1-7																																																																																																																																																																																																																													
クラムシェル運転	テレスコピック式 平積 0.4m ³	時間	4.3			表-1-8																																																																																																																																																																																																																													
小型バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積 0.08m ³ / 平積 0.06m ³	日	1.0			20 < A の場合に計上																																																																																																																																																																																																																													
諸雑費		式	1			端数処理																																																																																																																																																																																																																													
計						1日当り																																																																																																																																																																																																																													
1 m ³ 当り						計 / 1日当り標準掘削土量																																																																																																																																																																																																																													
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1.0			表-1-4																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人	3.0			表-1-4																																																																																																																																																																																																																													
バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 0.8m ³	時間	4.7			表-1-5																																																																																																																																																																																																																													
小型バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 0.08m ³	日	1.0			20 < A の場合に計上																																																																																																																																																																																																																													
諸雑費		式	1			端数処理																																																																																																																																																																																																																													
計						1日当り																																																																																																																																																																																																																													
1 m ³ 当り						計 / 1日当り標準掘削土量																																																																																																																																																																																																																													
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1.0			表-1-7																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人	3.0			表-1-7																																																																																																																																																																																																																													
クラムシェル運転	テレスコピック式 排出ガス対策型 (2014年規制) 0.8m ³	時間	4.3			表-1-8																																																																																																																																																																																																																													
小型バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 0.08m ³	日	1.0			20 < A の場合に計上																																																																																																																																																																																																																													
諸雑費		式	1			端数処理																																																																																																																																																																																																																													
計						1日当り																																																																																																																																																																																																																													
1 m ³ 当り						計 / 1日当り標準掘削土量																																																																																																																																																																																																																													

頁	改定趣旨	誤	工種名	管路施設（開削工法）	正																																																			
18	機械規格の変更	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小 型 バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m³／平積0.06m³</td> <td>機-23</td> <td>機械掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械損料数量→1.78</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m³／平積0.1m³</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→23 機械損料数量→1.78</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m³／平積0.2m³</td> <td rowspan="4">機-1</td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→5.9</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m³／平積0.35m³ 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m³／平積0.35m³</td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→8.6</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m³／平積0.6m³ 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m³／平積0.6m³</td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→15</td> </tr> <tr> <td>油圧クラムシェル テレスコピック式 平積0.4m³</td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.16 燃料消費量→15 機械損料数量→1.0</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.08m³／平積0.06m³</td> <td>機-23</td> <td>立坑掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→11 機械損料数量→1.78</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 立坑掘削工の小型バックホウ山積0.08m³の運転日当り運転時間は、4.3時間とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m ³ ／平積0.06m ³	機-23	機械掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械損料数量→1.78	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m ³ ／平積0.1m ³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→23 機械損料数量→1.78	バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m ³ ／平積0.2m ³	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→5.9	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ ／平積0.35m ³ 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ ／平積0.35m ³	運転労務数量→0.17 燃料消費量→8.6	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ ／平積0.6m ³ 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ ／平積0.6m ³	運転労務数量→0.17 燃料消費量→15	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積0.4m ³	機-1	運転労務数量→0.16 燃料消費量→15 機械損料数量→1.0	小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.08m ³ ／平積0.06m ³	機-23	立坑掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→11 機械損料数量→1.78		<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小 型 バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.08m³</u></td> <td>機-23</td> <td>機械掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械損料数量→1.78</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u></td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→23 機械損料数量→1.78</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u></td> <td rowspan="4">機-1</td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→5.9</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.45m³</u> 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.45m³</u></td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→8.6</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u> 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u></td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→15</td> </tr> <tr> <td>油圧クラムシェル テレスコピック式 <u>排出ガス対策型（2014年規制）0.8m³</u></td> <td>機-1</td> <td>運転労務数量→0.16 燃料消費量→18 機械損料数量→1.0</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.08m³</u></td> <td>機-23</td> <td>立坑掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→11 機械損料数量→1.78</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 立坑掘削工の小型バックホウ<u>バケット容量0.08m³</u>の運転日当り運転時間は、4.3時間とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） <u>0.08m³</u>	機-23	機械掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械損料数量→1.78	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→23 機械損料数量→1.78	バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u>	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→5.9	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） <u>0.45m³</u> 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） <u>0.45m³</u>	運転労務数量→0.17 燃料消費量→8.6	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u> 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u>	運転労務数量→0.17 燃料消費量→15	油圧クラムシェル テレスコピック式 <u>排出ガス対策型（2014年規制）0.8m³</u>	機-1	運転労務数量→0.16 燃料消費量→18 機械損料数量→1.0	小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.08m³</u>	機-23	立坑掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→11 機械損料数量→1.78
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																					
小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m ³ ／平積0.06m ³	機-23	機械掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械損料数量→1.78																																																					
	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m ³ ／平積0.1m ³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→23 機械損料数量→1.78																																																					
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m ³ ／平積0.2m ³	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→5.9																																																					
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ ／平積0.35m ³ 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ ／平積0.35m ³		運転労務数量→0.17 燃料消費量→8.6																																																					
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ ／平積0.6m ³ 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ ／平積0.6m ³		運転労務数量→0.17 燃料消費量→15																																																					
	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積0.4m ³		機-1	運転労務数量→0.16 燃料消費量→15 機械損料数量→1.0																																																				
小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.08m ³ ／平積0.06m ³	機-23	立坑掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→11 機械損料数量→1.78																																																					
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																					
小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） <u>0.08m³</u>	機-23	機械掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械損料数量→1.78																																																					
	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→23 機械損料数量→1.78																																																					
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u>	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→5.9																																																					
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） <u>0.45m³</u> 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） <u>0.45m³</u>		運転労務数量→0.17 燃料消費量→8.6																																																					
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u> 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u>		運転労務数量→0.17 燃料消費量→15																																																					
	油圧クラムシェル テレスコピック式 <u>排出ガス対策型（2014年規制）0.8m³</u>		機-1	運転労務数量→0.16 燃料消費量→18 機械損料数量→1.0																																																				
小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.08m³</u>	機-23	立坑掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→11 機械損料数量→1.78																																																					
19	機械規格の変更	<p>2. 使用機械 たて込み簡易土留（C-11），軽量鋼矢板土留（C-12），アルミ矢板土留（C-13）を伴う掘削，埋戻しにおいて，山積0.45m³，山積0.8m³のバックホウはクレーン機能付きを標準とする。</p>		<p>2. 使用機械 たて込み簡易土留（C-11），軽量鋼矢板土留（C-12），アルミ矢板土留（C-13）を伴う掘削，埋戻しにおいて，<u>バケット容量0.45m³，0.8m³</u>のバックホウはクレーン機能付きを標準とする。</p>																																																				
20	機械規格の変更	<p>2)バックホウ運転時間 100m³当りのバックホウ運転時間は次表を標準とする。</p> <p>表-2-3 バックホウ運転時間 (100m³当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘 削 機 種</th> <th>運 転 時 間 (時 間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m³／平積0.06 m³</td> <td>11.4</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m³／平積0.1 m³</td> <td>9.9</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m³／平積0.2 m³</td> <td>7.6</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m³／平積0.35m³ 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m³／平積0.35m³</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8 m³／平積0.6 m³ 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8 m³／平積0.6 m³</td> <td>4.5</td> </tr> </tbody> </table>	掘 削 機 種	運 転 時 間 (時 間)	クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m ³ ／平積0.06 m ³	11.4	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m ³ ／平積0.1 m ³	9.9	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m ³ ／平積0.2 m ³	7.6	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ ／平積0.35m ³ 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ ／平積0.35m ³	6.2	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8 m ³ ／平積0.6 m ³ 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8 m ³ ／平積0.6 m ³	4.5		<p>2)バックホウ運転時間 100 m³当りのバックホウ運転時間は次表を標準とする。</p> <p>表-2-3 バックホウ運転時間 (100 m³当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘 削 機 種</th> <th>運 転 時 間 (時 間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.08m³</u></td> <td>11.4</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u></td> <td>9.9</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u></td> <td>7.6</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.45m³</u> 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.45m³</u></td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u> 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u></td> <td>4.5</td> </tr> </tbody> </table>	掘 削 機 種	運 転 時 間 (時 間)	クローラ型 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） <u>0.08m³</u>	11.4	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u>	9.9	クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u>	7.6	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） <u>0.45m³</u> 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） <u>0.45m³</u>	6.2	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u> 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u>	4.5																												
掘 削 機 種	運 転 時 間 (時 間)																																																							
クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m ³ ／平積0.06 m ³	11.4																																																							
クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m ³ ／平積0.1 m ³	9.9																																																							
クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m ³ ／平積0.2 m ³	7.6																																																							
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ ／平積0.35m ³ 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ ／平積0.35m ³	6.2																																																							
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8 m ³ ／平積0.6 m ³ 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8 m ³ ／平積0.6 m ³	4.5																																																							
掘 削 機 種	運 転 時 間 (時 間)																																																							
クローラ型 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） <u>0.08m³</u>	11.4																																																							
クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u>	9.9																																																							
クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u>	7.6																																																							
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） <u>0.45m³</u> 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） <u>0.45m³</u>	6.2																																																							
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u> 又は、 クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u>	4.5																																																							

下水道用設計標準歩掛表の正誤表 第1巻 管路

工種名 管路施設（開削工法）

頁	改定趣旨	誤	正																								
20	機械規格の変更	<p>3)日当り施工量 バックホウ1日当り施工量は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-2-4 バックホウ1日当り施工量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>日当り施工量 (m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.08m³/平積0.06 m³</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.13m³/平積0.1 m³</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28m³/平積0.2 m³</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m³/平積0.35m³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m³/平積0.35m³</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m³/平積0.6 m³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m³/平積0.6 m³</td> <td>145</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 砂, 発生土, 改良土, 砕石に適用する。</p>	掘削機種	日当り施工量 (m ³)	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.08m ³ /平積0.06 m ³	57	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.13m ³ /平積0.1 m ³	65	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2 m ³	85	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m ³ /平積0.35m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m ³ /平積0.35m ³	105	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m ³ /平積0.6 m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m ³ /平積0.6 m ³	145	<p>3)日当り施工量 バックホウ1日当り施工量は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-2-4 バックホウ1日当り施工量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削機種</th> <th>日当り施工量 (m³)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.08m³</u></td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.13m³</u></td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28m³</u></td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u></td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u></td> <td>145</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 砂, 発生土, 改良土, 砕石に適用する。</p>	掘削機種	日当り施工量 (m ³)	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.08m³</u>	57	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.13m³</u>	65	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28m³</u>	85	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u>	105	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u>	145
掘削機種	日当り施工量 (m ³)																										
クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.08m ³ /平積0.06 m ³	57																										
クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.13m ³ /平積0.1 m ³	65																										
クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2 m ³	85																										
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m ³ /平積0.35m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m ³ /平積0.35m ³	105																										
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m ³ /平積0.6 m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m ³ /平積0.6 m ³	145																										
掘削機種	日当り施工量 (m ³)																										
クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.08m³</u>	57																										
クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.13m³</u>	65																										
クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28m³</u>	85																										
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u>	105																										
クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u>	145																										

頁	改定趣旨	誤	正																																										
22	機械規格の変更	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小 型 バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.08m³/平積0.06m³</td> <td>機-23</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械損料数量→1.78</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.13m³/平積0.1 m³</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→23 機械損料数量→1.78</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28m³/平積0.2 m³</td> <td rowspan="4">機-1</td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→5.9</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m³/平積0.35m³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m³/平積0.35m³</td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→8.6</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m³/平積0.6 m³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m³/平積0.6 m³</td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→15</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m³/平積0.6 m³</td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→15</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.08m ³ /平積0.06m ³	機-23	運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械損料数量→1.78	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.13m ³ /平積0.1 m ³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→23 機械損料数量→1.78	バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2 m ³	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→5.9	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m ³ /平積0.35m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m ³ /平積0.35m ³	運転労務数量→0.17 燃料消費量→8.6	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m ³ /平積0.6 m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m ³ /平積0.6 m ³	運転労務数量→0.17 燃料消費量→15	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m ³ /平積0.6 m ³	運転労務数量→0.17 燃料消費量→15	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小 型 バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.08m³</u></td> <td>機-23</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械損料数量→1.78</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.13m³</u></td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→23 機械損料数量→1.78</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28m³</u></td> <td rowspan="4">機-1</td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→5.9</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u></td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→8.6</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u></td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→15</td> </tr> <tr> <td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u></td> <td>運転労務数量→0.17 燃料消費量→15</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.08m³</u>	機-23	運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械損料数量→1.78	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.13m³</u>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→23 機械損料数量→1.78	バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28m³</u>	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→5.9	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u>	運転労務数量→0.17 燃料消費量→8.6	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u>	運転労務数量→0.17 燃料消費量→15	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u>	運転労務数量→0.17 燃料消費量→15
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																										
小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.08m ³ /平積0.06m ³	機-23	運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械損料数量→1.78																																										
	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.13m ³ /平積0.1 m ³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→23 機械損料数量→1.78																																										
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2 m ³	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→5.9																																										
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m ³ /平積0.35m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積0.45m ³ /平積0.35m ³		運転労務数量→0.17 燃料消費量→8.6																																										
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m ³ /平積0.6 m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m ³ /平積0.6 m ³		運転労務数量→0.17 燃料消費量→15																																										
	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.8 m ³ /平積0.6 m ³		運転労務数量→0.17 燃料消費量→15																																										
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																										
小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.08m³</u>	機-23	運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械損料数量→1.78																																										
	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.13m³</u>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→23 機械損料数量→1.78																																										
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28m³</u>	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→5.9																																										
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45m³</u>		運転労務数量→0.17 燃料消費量→8.6																																										
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u> 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u>		運転労務数量→0.17 燃料消費量→15																																										
	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.8m³</u>		運転労務数量→0.17 燃料消費量→15																																										

頁 改定趣旨 誤

23 機械規格の変更

2. 施工歩掛
(1) ダンプトラック（10t積級車）による運搬歩掛

表-3-1 100m³当り運搬日数

積込機械・規格	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.6m ³ 吊能力2.9t又は、 バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値）平積0.6m ³															
運搬機種・規格	ダンプトラック 10t積級															
DID 区間：なし																
運搬距離 (km)	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下	2.5以下	3.0以下	3.5以下	4.5以下	5.5以下	6.5以下	8.0以下	10.5以下	14.0以下	20.5以下	39.5以下	60.0以下
運搬日数 (日)	0.90	1.1	1.2	1.3	1.5	1.6	1.7	1.9	2.1	2.4	2.7	3.1	3.8	4.7	6.3	9.4
DID 区間：あり																
運搬距離 (km)	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下	2.5以下	3.0以下	3.5以下	4.0以下	5.0以下	6.0以下	7.5以下	9.5以下	12.5以下	17.5以下	28.5以下	60.0以下
運搬日数 (日)	0.90	1.1	1.3	1.4	1.6	1.7	1.8	1.9	2.1	2.4	2.7	3.1	3.8	4.7	6.3	9.4

正

2. 施工歩掛
(1) ダンプトラック（10t積級車）による運搬歩掛

表-3-1 100m³当り運搬日数

積込機械・規格	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.8m³ 吊能力2.9t又は、 バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.8 m³															
運搬機種・規格	ダンプトラック 10t積級															
DID 区間：なし																
運搬距離 (km)	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下	2.5以下	3.0以下	3.5以下	4.5以下	5.5以下	6.5以下	8.0以下	10.5以下	14.0以下	20.5以下	39.5以下	60.0以下
運搬日数 (日)	0.90	1.1	1.2	1.3	1.5	1.6	1.7	1.9	2.1	2.4	2.7	3.1	3.8	4.7	6.3	9.4
DID 区間：あり																
運搬距離 (km)	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下	2.5以下	3.0以下	3.5以下	4.0以下	5.0以下	6.0以下	7.5以下	9.5以下	12.5以下	17.5以下	28.5以下	60.0以下
運搬日数 (日)	0.90	1.1	1.3	1.4	1.6	1.7	1.8	1.9	2.1	2.4	2.7	3.1	3.8	4.7	6.3	9.4

26 機械規格の変更

2. 機種の選定
機種の選定は、次表を標準とする。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により次表が適用できない場合は、別途考慮すること。

表-4-1 標準使用機種

呼び径	使用機種
φ200～400	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³
φ450～800	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.45 m ³ /平積0.35 m ³
φ900～2,400	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型 25t吊

備考 1 バックホウ及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。

2. 機種の選定
機種の選定は、次表を標準とする。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により次表が適用できない場合は、別途考慮すること。

表-4-1 標準使用機種

呼び径	使用機種
φ200～400	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.28 m³
φ450～800	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.45 m³
φ900～2,400	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型 25t吊

備考 1 バックホウ及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。

28 機械規格の変更

(2) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量 → 34 機 械 賃 料 数 量 → 1.50
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.45 m ³ /平積0.35 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量 → 50 機 械 賃 料 数 量 → 1.50

2. 機種の選定
機種の選定は、次表を標準とする。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により次表が適用できない場合は、別途考慮すること。

表-5-1 標準使用機種

呼び径	使用機種
φ400～600	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³

備考 1 バックホウは、賃料とする。

(2) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.28 m³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量 → 34 機 械 賃 料 数 量 → 1.50
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.45 m³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃 料 消 費 量 → 50 機 械 賃 料 数 量 → 1.50

2. 機種の選定
機種の選定は、次表を標準とする。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により次表が適用できない場合は、別途考慮すること。

表-5-1 標準使用機種

呼び径	使用機種
φ400～600	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.28 m³

備考 1 バックホウは、賃料とする。

頁	改定趣旨	誤																																																																					
29	機械規格の変更	<p>4. 単価表 (1) 硬質塩化ビニル管布設工 D-5-1 硬質塩化ビニル管 mm 布設工 【DGD10210】 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-5-2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-5-2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-5-2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 山積0.28 m³/平積0.2 m³</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-5-1, 表-5-2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-5-2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10m当り</td> </tr> <tr> <td>1 m 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28 m³/平積0.2 m³</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→34 機械賃料数量→1.50</td> </tr> </tbody> </table>						種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-5-2	特 殊 作 業 員		人				表-5-2	普 通 作 業 員		人				表-5-2	バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³	日				表-5-1, 表-5-2	諸 雑 費		式	1			表-5-2	計						10m当り	1 m 当 り						計/10m	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→34 機械賃料数量→1.50
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																	
土 木 一 般 世 話 役		人				表-5-2																																																																	
特 殊 作 業 員		人				表-5-2																																																																	
普 通 作 業 員		人				表-5-2																																																																	
バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³	日				表-5-1, 表-5-2																																																																	
諸 雑 費		式	1			表-5-2																																																																	
計						10m当り																																																																	
1 m 当 り						計/10m																																																																	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																				
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→34 機械賃料数量→1.50																																																																				

工 種 名	管路施設 (開削工法)																																																																						
	正																																																																						
		<p>4. 単価表 (1) 硬質塩化ビニル管布設工 D-5-1 硬質塩化ビニル管 mm 布設工 【DGD10210】 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-5-2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-5-2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-5-2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 <u>0.28 m³</u></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-5-1, 表-5-2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-5-2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10m当り</td> </tr> <tr> <td>1 m 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28 m³</u></td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→34 機械賃料数量→1.50</td> </tr> </tbody> </table>						種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-5-2	特 殊 作 業 員		人				表-5-2	普 通 作 業 員		人				表-5-2	バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 <u>0.28 m³</u>	日				表-5-1, 表-5-2	諸 雑 費		式	1			表-5-2	計						10m当り	1 m 当 り						計/10m	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28 m³</u>	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→34 機械賃料数量→1.50
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																	
土 木 一 般 世 話 役		人				表-5-2																																																																	
特 殊 作 業 員		人				表-5-2																																																																	
普 通 作 業 員		人				表-5-2																																																																	
バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 <u>0.28 m³</u>	日				表-5-1, 表-5-2																																																																	
諸 雑 費		式	1			表-5-2																																																																	
計						10m当り																																																																	
1 m 当 り						計/10m																																																																	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																				
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28 m³</u>	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→34 機械賃料数量→1.50																																																																				

30	機械規格の変更	<p>2. 機種を選定 機種を選定は、次表を標準とする。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により次表が適用できない場合は、別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;">表-6-1 標準使用機種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>使用 機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>φ200~700</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28 m³/平積0.2 m³</td> </tr> <tr> <td>φ800~1,500</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.45 m³/平積0.35 m³</td> </tr> <tr> <td>φ1,650~2,000</td> <td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 バックホウ及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	呼び径	使用 機 械	φ200~700	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³	φ800~1,500	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.45 m ³ /平積0.35 m ³	φ1,650~2,000	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊
呼び径	使用 機 械									
φ200~700	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³									
φ800~1,500	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.45 m ³ /平積0.35 m ³									
φ1,650~2,000	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊									

		<p>2. 機種を選定 機種を選定は、次表を標準とする。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により次表が適用できない場合は、別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;">表-6-1 標準使用機種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>使用 機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>φ200~700</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28 m³</u></td> </tr> <tr> <td>φ800~1,500</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45 m³</u></td> </tr> <tr> <td>φ1,650~2,000</td> <td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 バックホウ及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	呼び径	使用 機 械	φ200~700	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28 m³</u>	φ800~1,500	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45 m³</u>	φ1,650~2,000	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊
呼び径	使用 機 械									
φ200~700	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28 m³</u>									
φ800~1,500	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45 m³</u>									
φ1,650~2,000	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊									

31	機械規格の変更	<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28 m³/平積0.2 m³</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→34 機械賃料数量→1.50</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.45 m³/平積0.35 m³</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→50 機械賃料数量→1.50</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 機種を選定 機種を選定は、次表を標準とする。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により次表が適用できない場合は、別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;">表-7-1 標準使用機種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>使用 機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>φ400, φ450</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28 m³/平積0.2 m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 バックホウは、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→34 機械賃料数量→1.50	バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.45 m ³ /平積0.35 m ³	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→50 機械賃料数量→1.50	呼び径	使用 機 械	φ400, φ450	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項															
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→34 機械賃料数量→1.50															
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.45 m ³ /平積0.35 m ³	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→50 機械賃料数量→1.50															
呼び径	使用 機 械																	
φ400, φ450	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³																	

		<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28 m³</u></td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→34 機械賃料数量→1.50</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45 m³</u></td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→50 機械賃料数量→1.50</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 機種を選定 機種を選定は、次表を標準とする。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により次表が適用できない場合は、別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;">表-7-1 標準使用機種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>使用 機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>φ400, φ450</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28 m³</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 バックホウは、賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28 m³</u>	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→34 機械賃料数量→1.50	バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45 m³</u>	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→50 機械賃料数量→1.50	呼び径	使用 機 械	φ400, φ450	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28 m³</u>
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項															
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28 m³</u>	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→34 機械賃料数量→1.50															
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.45 m³</u>	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→50 機械賃料数量→1.50															
呼び径	使用 機 械																	
φ400, φ450	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) <u>0.28 m³</u>																	

32	機械規格の変更	<p>4. 単価表 (1) リブ付硬質塩化ビニル管布設工 D-7-1 リブ付硬質塩化ビニル管 mm 布設工 【DGD10880】 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-7-2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-7-2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-7-2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 山積 0.28 m³/平積 0.2 m³</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-7-1, 表-7-2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-7-2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10m当り</td> </tr> <tr> <td>1 m 当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m³/平積 0.2 m³</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 34 機械賃料数量→ 1.50</td> </tr> </tbody> </table>	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	土木一般世話役		人				表-7-2	特殊作業員		人				表-7-2	普通作業員		人				表-7-2	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	日				表-7-1, 表-7-2	諸雑費		式	1			表-7-2	計						10m当り	1 m 当り						計/10m	機械名	規格	適用単価表	指定事項	バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 34 機械賃料数量→ 1.50
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																												
土木一般世話役		人				表-7-2																																																												
特殊作業員		人				表-7-2																																																												
普通作業員		人				表-7-2																																																												
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	日				表-7-1, 表-7-2																																																												
諸雑費		式	1			表-7-2																																																												
計						10m当り																																																												
1 m 当り						計/10m																																																												
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																															
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 34 機械賃料数量→ 1.50																																																															

		<p>4. 単価表 (1) リブ付硬質塩化ビニル管布設工 D-7-1 リブ付硬質塩化ビニル管 mm 布設工 【DGD10880】 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-7-2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-7-2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-7-2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 0.28 m³</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-7-1, 表-7-2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-7-2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10m当り</td> </tr> <tr> <td>1 m 当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 0.28 m³</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 34 機械賃料数量→ 1.50</td> </tr> </tbody> </table>	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	土木一般世話役		人				表-7-2	特殊作業員		人				表-7-2	普通作業員		人				表-7-2	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 0.28 m ³	日				表-7-1, 表-7-2	諸雑費		式	1			表-7-2	計						10m当り	1 m 当り						計/10m	機械名	規格	適用単価表	指定事項	バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 0.28 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 34 機械賃料数量→ 1.50
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																												
土木一般世話役		人				表-7-2																																																												
特殊作業員		人				表-7-2																																																												
普通作業員		人				表-7-2																																																												
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 0.28 m ³	日				表-7-1, 表-7-2																																																												
諸雑費		式	1			表-7-2																																																												
計						10m当り																																																												
1 m 当り						計/10m																																																												
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																															
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 0.28 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 34 機械賃料数量→ 1.50																																																															

35	機械規格の変更	<p>C-10 はしご胴木基礎 【DGD10230】 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>型枠工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 山積 0.28 m³/平積 0.2 m³</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-1, 表-10-2</td> </tr> <tr> <td>生松太鼓落し(横木材)</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>生松太鼓落し(縦木材)</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>松正割(角)</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>砕石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10m当り</td> </tr> <tr> <td>1 m 当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10m</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 機種を選定 機種を選定は、次表を標準とする。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により次表が適用できない場合は、別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;">表-10-1 標準使用機種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>使用機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>φ150~φ1,800</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m³/平積 0.2 m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 バックホウは、賃料とする。</p>	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	土木一般世話役		人				表-10-2	型枠工		人				表-10-2	普通作業員		人				表-10-2	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	日				表-10-1, 表-10-2	生松太鼓落し(横木材)		本				表-10-2	生松太鼓落し(縦木材)		本				表-10-2	松正割(角)		本				表-10-2	砕石		m ³				表-10-2	諸雑費		式	1			表-10-2	計						10m当り	1 m 当り						計/10m	呼び径	使用機械	φ150~φ1,800	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																				
土木一般世話役		人				表-10-2																																																																																				
型枠工		人				表-10-2																																																																																				
普通作業員		人				表-10-2																																																																																				
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	日				表-10-1, 表-10-2																																																																																				
生松太鼓落し(横木材)		本				表-10-2																																																																																				
生松太鼓落し(縦木材)		本				表-10-2																																																																																				
松正割(角)		本				表-10-2																																																																																				
砕石		m ³				表-10-2																																																																																				
諸雑費		式	1			表-10-2																																																																																				
計						10m当り																																																																																				
1 m 当り						計/10m																																																																																				
呼び径	使用機械																																																																																									
φ150~φ1,800	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³																																																																																									

		<p>C-10 はしご胴木基礎 【DGD10230】 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>型枠工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 0.28 m³</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-1, 表-10-2</td> </tr> <tr> <td>生松太鼓落し(横木材)</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>生松太鼓落し(縦木材)</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>松正割(角)</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>砕石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-10-2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10m当り</td> </tr> <tr> <td>1 m 当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10m</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 機種を選定 機種を選定は、次表を標準とする。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により次表が適用できない場合は、別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;">表-10-1 標準使用機種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>使用機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>φ150~φ1,800</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 0.28 m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 バックホウは、賃料とする。</p>	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	土木一般世話役		人				表-10-2	型枠工		人				表-10-2	普通作業員		人				表-10-2	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 0.28 m ³	日				表-10-1, 表-10-2	生松太鼓落し(横木材)		本				表-10-2	生松太鼓落し(縦木材)		本				表-10-2	松正割(角)		本				表-10-2	砕石		m ³				表-10-2	諸雑費		式	1			表-10-2	計						10m当り	1 m 当り						計/10m	呼び径	使用機械	φ150~φ1,800	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 0.28 m ³
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																				
土木一般世話役		人				表-10-2																																																																																				
型枠工		人				表-10-2																																																																																				
普通作業員		人				表-10-2																																																																																				
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 0.28 m ³	日				表-10-1, 表-10-2																																																																																				
生松太鼓落し(横木材)		本				表-10-2																																																																																				
生松太鼓落し(縦木材)		本				表-10-2																																																																																				
松正割(角)		本				表-10-2																																																																																				
砕石		m ³				表-10-2																																																																																				
諸雑費		式	1			表-10-2																																																																																				
計						10m当り																																																																																				
1 m 当り						計/10m																																																																																				
呼び径	使用機械																																																																																									
φ150~φ1,800	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 0.28 m ³																																																																																									

工種名	管路施設（開削工法）																													
頁	改定趣旨	誤		正																										
36	機械規格の変更	4. 機械運転単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28 m³/平積0.2 m³</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 34 機械賃料数量→ 1.50</td> </tr> </tbody> </table>		機械名	規格	適用単価表	指定事項	バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 34 機械賃料数量→ 1.50	4. 機械運転単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28 m³</u></td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 34 機械賃料数量→ 1.50</td> </tr> </tbody> </table>			機械名	規格	適用単価表	指定事項	バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28 m³</u>	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 34 機械賃料数量→ 1.50								
機械名	規格	適用単価表	指定事項																											
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28 m ³ /平積0.2 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 34 機械賃料数量→ 1.50																											
機械名	規格	適用単価表	指定事項																											
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28 m³</u>	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 34 機械賃料数量→ 1.50																											
38	機械規格の変更	2. 使用機械 建込み作業に使用する機械はバックホウ，引抜き作業はトラッククレーン若しくはラフテレーンクレーンを標準とする。 表-11-1 標準機種 <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削深</th> <th>建込工機種</th> <th>引抜き工機種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3. 5m以下</td> <td>バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m³ [平積0.2m³]</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> </tr> <tr> <td>4. 5m以下</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値）山積0.45m³ [平積0.35m³]</td> <td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型16t吊</td> </tr> <tr> <td>6m以下</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.8m³ [平積0.6m³]</td> <td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型16t吊</td> </tr> </tbody> </table> 備考 機種，規格は上表を基本とするが現場条件により，これにより難い場合は別途考慮する。		掘削深	建込工機種	引抜き工機種	3. 5m以下	バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m ³ [平積0.2m ³]	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	4. 5m以下	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値）山積0.45m ³ [平積0.35m ³]	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型16t吊	6m以下	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.8m ³ [平積0.6m ³]	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型16t吊	2. 使用機械 建込み作業に使用する機械はバックホウ，引抜き作業はトラッククレーン若しくはラフテレーンクレーンを標準とする。 表-11-1 標準機種 <table border="1"> <thead> <tr> <th>掘削深</th> <th>建込工機種</th> <th>引抜き工機種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3. 5m以下</td> <td>バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u></td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> </tr> <tr> <td>4. 5m以下</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（<u>第2次基準値</u>）<u>0.45 m³</u></td> <td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型16t吊</td> </tr> <tr> <td>6m以下</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値）<u>0.8m³</u></td> <td>ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型16t吊</td> </tr> </tbody> </table> 備考 機種，規格は上表を基本とするが現場条件により，これにより難い場合は別途考慮する。			掘削深	建込工機種	引抜き工機種	3. 5m以下	バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u>	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	4. 5m以下	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.45 m³</u>	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型16t吊	6m以下	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u>	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型16t吊
掘削深	建込工機種	引抜き工機種																												
3. 5m以下	バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m ³ [平積0.2m ³]	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊																												
4. 5m以下	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値）山積0.45m ³ [平積0.35m ³]	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型16t吊																												
6m以下	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値）山積0.8m ³ [平積0.6m ³]	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型16t吊																												
掘削深	建込工機種	引抜き工機種																												
3. 5m以下	バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u>	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊																												
4. 5m以下	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.45 m³</u>	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型16t吊																												
6m以下	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u>	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型16t吊																												
40	機械規格の変更	2. 使用機械 建込み作業に使用する機械はバックホウ，引抜き作業はトラッククレーン若しくはバックホウを標準とする。 表-12-1 標準機種 <table border="1"> <thead> <tr> <th>建込工機種</th> <th>引抜き工機種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m³/平積0.06m³</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m³/平積0.1m³</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> </tr> <tr> <td>バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m³/平積0.2m³</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> </tr> <tr> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m³/平積0.35m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m³/平積0.6m³</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 備考1 機種の選定にあたっては，作業範囲（最大掘削深さ等）を考慮し決定する。 2 機種・規格は上表とするが，現場条件によりこれにより難い場合は，別途考慮する。		建込工機種	引抜き工機種	小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m ³ /平積0.06m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m ³ /平積0.1m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m ³ /平積0.2m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ /平積0.35m ³		バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ /平積0.6m ³		2. 使用機械 建込み作業に使用する機械はバックホウ，引抜き作業はトラッククレーン若しくはバックホウを標準とする。 表-12-1 標準機種 <table border="1"> <thead> <tr> <th>建込工機種</th> <th>引抜き工機種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（<u>第2次基準値</u>） <u>0.08m³</u></td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u></td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> </tr> <tr> <td>バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u></td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊</td> </tr> <tr> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（<u>第2次基準値</u>） <u>0.45m³</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 備考1 機種の選定にあたっては，作業範囲（最大掘削深さ等）を考慮し決定する。 2 機種・規格は上表とするが，現場条件によりこれにより難い場合は，別途考慮する。			建込工機種	引抜き工機種	小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.08m³</u>	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u>	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u>	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.45m³</u>		バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u>	
建込工機種	引抜き工機種																													
小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.08m ³ /平積0.06m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊																													
小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.13m ³ /平積0.1m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊																													
バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m ³ /平積0.2m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊																													
バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積0.45m ³ /平積0.35m ³																														
バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ /平積0.6m ³																														
建込工機種	引抜き工機種																													
小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.08m³</u>	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊																													
小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.13m³</u>	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊																													
バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u>	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊																													
バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） <u>0.45m³</u>																														
バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u>																														

頁	改定趣旨	誤	正																								
43	機械規格の変更	<p>2. 使用機種 建込み作業に使用する機械はバックホウ、引抜き作業はトラッククレーン若しくはバックホウを標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-13-1 標準機種</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>建込工機種</th> <th>引抜工機種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積 0.08m³/平積 0.06m³</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.13m³/平積 0.1m³</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊</td> </tr> <tr> <td>バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.28m³/平積 0.2m³</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値）山積 0.45m³/平積 0.35m³</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.8m³/平積 0.6m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 機種を選定にあたっては、作業範囲（最大掘削深さ等）を考慮し決定する。 2 機種・規格は上表を基本とするが、現場条件によりこれにより難い場合は別途考慮する。</p>	建込工機種	引抜工機種	小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積 0.08m ³ /平積 0.06m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.13m ³ /平積 0.1m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.28m ³ /平積 0.2m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値）山積 0.45m ³ /平積 0.35m ³		バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³		<p>2. 使用機種 建込み作業に使用する機械はバックホウ、引抜き作業はトラッククレーン若しくはバックホウを標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-13-1 標準機種</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>建込工機種</th> <th>引抜工機種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.08m³</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.13m³</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊</td> </tr> <tr> <td>バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.28m³</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値）0.45m³</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値）0.8m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 機種を選定にあたっては、作業範囲（最大掘削深さ等）を考慮し決定する。 2 機種・規格は上表を基本とするが、現場条件によりこれにより難い場合は別途考慮する。</p>	建込工機種	引抜工機種	小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） 0.08m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.13m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.28m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ）0.45m ³		バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値）0.8m ³	
建込工機種	引抜工機種																										
小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第1次基準値） 山積 0.08m ³ /平積 0.06m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊																										
小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.13m ³ /平積 0.1m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊																										
バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.28m ³ /平積 0.2m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊																										
バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型（第1次基準値）山積 0.45m ³ /平積 0.35m ³																											
バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³																											
建込工機種	引抜工機種																										
小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） 0.08m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊																										
小型バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.13m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊																										
バックホウ クローラ型 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.28m ³	トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊																										
バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型（ 第2次基準値 ）0.45m ³																											
バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型（第2次基準値）0.8m ³																											
45	機械規格の変更	<p>(2) 付属機械 バイプロハンマの付属機械の機種規格は、次表を標準とするが、現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表-12-4 付属機械の機種規格</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機種</th> <th>バイプロハンマ規格</th> <th>油圧式バイプロハンマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>最大起振力 88.3kN（普通型）、49.0kN（低振動型）</td> </tr> <tr> <td>油圧ショベル（ベースマシン）</td> <td>クローラ型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積 0.5m³/平積 0.4m³</td> </tr> <tr> <td>補助クレーン</td> <td>クレーン装置付トラック 4 t 級、2.9 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 クレーン付トラックは、小運搬用として作業場所が狭小で、民家その他施設、構造物などを破損又は危険にさらす恐れのある場合に計上することができる。</p>	機種	バイプロハンマ規格	油圧式バイプロハンマ		最大起振力 88.3kN（普通型）、49.0kN（低振動型）	油圧ショベル（ベースマシン）	クローラ型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積 0.5m ³ /平積 0.4m ³	補助クレーン	クレーン装置付トラック 4 t 級、2.9 t 吊	<p>(2) 付属機械 バイプロハンマの付属機械の機種規格は、次表を標準とするが、現場条件によりこれにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表-12-4 付属機械の機種規格</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機種</th> <th>バイプロハンマ規格</th> <th>油圧式バイプロハンマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>最大起振力 88.3kN（普通型）、49.0kN（低振動型）</td> </tr> <tr> <td>油圧ショベル（ベースマシン）</td> <td>クローラ型・排出ガス対策型（第2次基準値） 0.5m³</td> </tr> <tr> <td>補助クレーン</td> <td>クレーン装置付トラック 4 級、2.9 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 クレーン付トラックは、小運搬用として作業場所が狭小で、民家その他施設、構造物などを破損又は危険にさらす恐れのある場合に計上することができる。</p>	機種	バイプロハンマ規格	油圧式バイプロハンマ		最大起振力 88.3kN（普通型）、49.0kN（低振動型）	油圧ショベル（ベースマシン）	クローラ型・排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） 0.5m ³	補助クレーン	クレーン装置付トラック 4 級、2.9 t 吊						
機種	バイプロハンマ規格	油圧式バイプロハンマ																									
		最大起振力 88.3kN（普通型）、49.0kN（低振動型）																									
油圧ショベル（ベースマシン）	クローラ型・排出ガス対策型（第1次基準値） 山積 0.5m ³ /平積 0.4m ³																										
補助クレーン	クレーン装置付トラック 4 t 級、2.9 t 吊																										
機種	バイプロハンマ規格	油圧式バイプロハンマ																									
		最大起振力 88.3kN（普通型）、49.0kN（低振動型）																									
油圧ショベル（ベースマシン）	クローラ型・排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） 0.5m ³																										
補助クレーン	クレーン装置付トラック 4 級、2.9 t 吊																										
47	機械規格の変更	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧ショベル装着式 バイプロハンマ杭打機</td> <td>最大起振力 88.3kN（普通型） 49.0kN（低振動型）</td> <td>機-20</td> <td> 運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →52 油圧ショベル山積 0.5m³/平積 0.4m³ 機械損料 1 名称 →排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧ショベル山積 0.5m³/平積 0.4m³ 機械損料数量 →1.50 機械損料 2 名称 →油圧ショベル装着式（超低騒音型） バイプロハンマ 最大起振力 88.3kN（普通型） 油圧ショベル装着式・可変超高周波型 バイプロハンマ 最大起振力 49.0kN（低振動型） 機械損料数量 →1.50 </td> </tr> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t 級、2.9 t 吊</td> <td>機-21</td> <td> 運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →19 機械損料数量 →1.06 </td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 油圧ショベルの損料はバックホウの損料とする。</p>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	油圧ショベル装着式 バイプロハンマ杭打機	最大起振力 88.3kN（普通型） 49.0kN（低振動型）	機-20	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →52 油圧ショベル山積 0.5m ³ /平積 0.4m ³ 機械損料 1 名称 →排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧ショベル山積 0.5m ³ /平積 0.4m ³ 機械損料数量 →1.50 機械損料 2 名称 →油圧ショベル装着式（超低騒音型） バイプロハンマ 最大起振力 88.3kN（普通型） 油圧ショベル装着式・可変超高周波型 バイプロハンマ 最大起振力 49.0kN（低振動型） 機械損料数量 →1.50	クレーン装置付トラック	4 t 級、2.9 t 吊	機-21	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →19 機械損料数量 →1.06	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧ショベル装着式 バイプロハンマ杭打機</td> <td>最大起振力 88.3kN（普通型） 49.0kN（低振動型）</td> <td>機-20</td> <td> 運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →53 油圧ショベル 0.5m³ 機械損料 1 名称 →排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧ショベル 0.5m³ 機械損料数量 →1.50 機械損料 2 名称 →油圧ショベル装着式（超低騒音型） バイプロハンマ 最大起振力 88.3kN（普通型） 油圧ショベル装着式・可変超高周波型 バイプロハンマ 最大起振力 49.0kN（低振動型） 機械損料数量 →1.50 </td> </tr> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t 級、2.9 t 吊</td> <td>機-21</td> <td> 運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →28 機械損料数量 →1.21 </td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 油圧ショベルの損料はバックホウの損料とする。</p>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	油圧ショベル装着式 バイプロハンマ杭打機	最大起振力 88.3kN（普通型） 49.0kN（低振動型）	機-20	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 53 油圧ショベル 0.5m³ 機械損料 1 名称 →排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） 油圧ショベル 0.5m³ 機械損料数量 →1.50 機械損料 2 名称 →油圧ショベル装着式（超低騒音型） バイプロハンマ 最大起振力 88.3kN（普通型） 油圧ショベル装着式・可変超高周波型 バイプロハンマ 最大起振力 49.0kN（低振動型） 機械損料数量 →1.50	クレーン装置付トラック	4 t 級、2.9 t 吊	機-21	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 28 機械損料数量 → 1.21
機械名	規格	適用単価表	指定事項																								
油圧ショベル装着式 バイプロハンマ杭打機	最大起振力 88.3kN（普通型） 49.0kN（低振動型）	機-20	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →52 油圧ショベル山積 0.5m ³ /平積 0.4m ³ 機械損料 1 名称 →排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧ショベル山積 0.5m ³ /平積 0.4m ³ 機械損料数量 →1.50 機械損料 2 名称 →油圧ショベル装着式（超低騒音型） バイプロハンマ 最大起振力 88.3kN（普通型） 油圧ショベル装着式・可変超高周波型 バイプロハンマ 最大起振力 49.0kN（低振動型） 機械損料数量 →1.50																								
クレーン装置付トラック	4 t 級、2.9 t 吊	機-21	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →19 機械損料数量 →1.06																								
機械名	規格	適用単価表	指定事項																								
油圧ショベル装着式 バイプロハンマ杭打機	最大起振力 88.3kN（普通型） 49.0kN（低振動型）	機-20	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 53 油圧ショベル 0.5m³ 機械損料 1 名称 →排出ガス対策型（ 第2次基準値 ） 油圧ショベル 0.5m³ 機械損料数量 →1.50 機械損料 2 名称 →油圧ショベル装着式（超低騒音型） バイプロハンマ 最大起振力 88.3kN（普通型） 油圧ショベル装着式・可変超高周波型 バイプロハンマ 最大起振力 49.0kN（低振動型） 機械損料数量 →1.50																								
クレーン装置付トラック	4 t 級、2.9 t 吊	機-21	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 → 28 機械損料数量 → 1.21																								

工種名	管路施設（開削工法）
頁	改定趣旨
48	<p>3. 機種の変更</p> <p>軽量鋼矢板の圧入及び引抜きに使用する油圧式杭圧入引抜機の規格は、エンジン式ユニット 排出ガス対策型（第1次基準値）圧入力 294kN／引抜力 392kN とする。</p>
50	<p>3. 機種の変更</p> <p>軽量鋼矢板の圧入及び引抜きに使用する油圧式杭圧入引抜機の規格は、エンジン式ユニット 排出ガス対策型（第3次基準値）圧入力 800kN／引抜力 900kN とする。</p>
56	<p>3. 機種の変更</p> <p>覆工板・覆工板受桁設置撤去に使用する機械はバックホウを標準とし、覆工板開閉に使用する機械はバックホウ又はクレーン装置付トラックを標準とする。</p>

頁	改定趣旨	誤	正																																				
48	機械規格の変更	<p>3. 機種の変更</p> <p>（1）油圧式杭圧入引抜機 軽量鋼矢板の圧入及び引抜きに使用する油圧式杭圧入引抜機の規格は、エンジン式ユニット 排出ガス対策型（第1次基準値）圧入力 294kN／引抜力 392kN とする。</p>	<p>3. 機種の変更</p> <p>（1）油圧式杭圧入引抜機 軽量鋼矢板の圧入及び引抜きに使用する油圧式杭圧入引抜機の規格は、エンジン式ユニット 排出ガス対策型（第3次基準値）圧入力 800kN／引抜力 900kN とする。</p>																																				
50	機械規格の変更	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機</td> <td>エンジン式ユニット 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧入力 294kN／引抜力 392kN</td> <td>機-24</td> <td>燃 料 消 費 量→34 機 械 損 料 数 量→1.45</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機	エンジン式ユニット 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧入力 294kN／引抜力 392kN	機-24	燃 料 消 費 量→34 機 械 損 料 数 量→1.45	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機</td> <td>エンジン式ユニット 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧入力 800kN／引抜力 900kN</td> <td>機-24</td> <td>燃 料 消 費 量→132 機 械 損 料 数 量→1.67</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機	エンジン式ユニット 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧入力 800kN ／引抜力 900kN	機-24	燃 料 消 費 量→ 132 機 械 損 料 数 量→ 1.67																				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																				
油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機	エンジン式ユニット 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧入力 294kN／引抜力 392kN	機-24	燃 料 消 費 量→34 機 械 損 料 数 量→1.45																																				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																				
油 圧 式 杭 圧 入 引 抜 機	エンジン式ユニット 排出ガス対策型(第3次基準値) 圧入力 800kN ／引抜力 900kN	機-24	燃 料 消 費 量→ 132 機 械 損 料 数 量→ 1.67																																				
56	機械規格の変更	<p>3. 機種の変更</p> <p>覆工板・覆工板受桁設置撤去に使用する機械はバックホウを標準とし、覆工板開閉に使用する機械はバックホウ又はクレーン装置付トラックを標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-14-1 標準使用機種（推進立坑）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>使用 機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>覆工板・覆工板受桁設置撤去</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.28m³／平積 0.2m³</td> </tr> <tr> <td>覆工板開閉 （本体施工が推進作業以外）</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.45m³／平積 0.35m³</td> </tr> <tr> <td>覆工板開閉 （本体施工が推進作業）</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.8m³／平積 0.6m³</td> </tr> <tr> <td>覆工板開閉 （本体施工が推進作業）</td> <td>クレーン装置付トラック 4t 級, 2.9t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 バックホウ及びクレーン装置付トラックは、賃料とする。 2 バックホウの選定にあたっては、関連作業を考慮して決定する。 3 覆工板開閉は、本体施工が推進作業の場合はクレーン装置付トラックを標準とし、本体施工が推進作業以外の場合はバックホウを標準とする。 4 機種・規格は上表を標準とするが、現場条件によりこれにより難しい場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表-14-2 標準使用機種（開削覆工）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>使用 機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>覆工板・覆工板受桁設置撤去</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.28m³／平積 0.2m³</td> </tr> <tr> <td>覆工板開閉</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.45m³／平積 0.35m³</td> </tr> <tr> <td>覆工板開閉</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.8m³／平積 0.6m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 バックホウは、賃料とする。 2 バックホウの選定にあたっては、関連作業を考慮して決定する。 3 機種・規格は上表を標準とするが、現場条件によりこれにより難しい場合は別途考慮する。</p>	工種	使用 機 械	覆工板・覆工板受桁設置撤去	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.28m ³ ／平積 0.2m ³	覆工板開閉 （本体施工が推進作業以外）	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.45m ³ ／平積 0.35m ³	覆工板開閉 （本体施工が推進作業）	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.8m ³ ／平積 0.6m ³	覆工板開閉 （本体施工が推進作業）	クレーン装置付トラック 4t 級, 2.9t 吊	工種	使用 機 械	覆工板・覆工板受桁設置撤去	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.28m ³ ／平積 0.2m ³	覆工板開閉	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.45m ³ ／平積 0.35m ³	覆工板開閉	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.8m ³ ／平積 0.6m ³	<p>3. 機種の変更</p> <p>覆工板・覆工板受桁設置撤去に使用する機械はバックホウを標準とし、覆工板開閉に使用する機械はバックホウ又はクレーン装置付トラックを標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-14-1 標準使用機種（推進立坑）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>使用 機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>覆工板・覆工板受桁設置撤去</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）0.28m³</td> </tr> <tr> <td>覆工板開閉 （本体施工が推進作業以外）</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）0.45m³</td> </tr> <tr> <td>覆工板開閉 （本体施工が推進作業）</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）0.8m³</td> </tr> <tr> <td>覆工板開閉 （本体施工が推進作業）</td> <td>クレーン装置付トラック 4t 級, 2.9t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 バックホウ及びクレーン装置付トラックは、賃料とする。 2 バックホウの選定にあたっては、関連作業を考慮して決定する。 3 覆工板開閉は、本体施工が推進作業の場合はクレーン装置付トラックを標準とし、本体施工が推進作業以外の場合はバックホウを標準とする。 4 機種・規格は上表を標準とするが、現場条件によりこれにより難しい場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表-14-2 標準使用機種（開削覆工）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>使用 機 械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>覆工板・覆工板受桁設置撤去</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）0.28m³</td> </tr> <tr> <td>覆工板開閉</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）0.45m³</td> </tr> <tr> <td>覆工板開閉</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）0.8m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 バックホウは、賃料とする。 2 バックホウの選定にあたっては、関連作業を考慮して決定する。 3 機種・規格は上表を標準とするが、現場条件によりこれにより難しい場合は別途考慮する。</p>	工種	使用 機 械	覆工板・覆工板受桁設置撤去	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.28m³	覆工板開閉 （本体施工が推進作業以外）	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.45m³	覆工板開閉 （本体施工が推進作業）	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.8m³	覆工板開閉 （本体施工が推進作業）	クレーン装置付トラック 4t 級, 2.9t 吊	工種	使用 機 械	覆工板・覆工板受桁設置撤去	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.28m³	覆工板開閉	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.45m³	覆工板開閉	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.8m³
工種	使用 機 械																																						
覆工板・覆工板受桁設置撤去	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.28m ³ ／平積 0.2m ³																																						
覆工板開閉 （本体施工が推進作業以外）	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.45m ³ ／平積 0.35m ³																																						
覆工板開閉 （本体施工が推進作業）	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.8m ³ ／平積 0.6m ³																																						
覆工板開閉 （本体施工が推進作業）	クレーン装置付トラック 4t 級, 2.9t 吊																																						
工種	使用 機 械																																						
覆工板・覆工板受桁設置撤去	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.28m ³ ／平積 0.2m ³																																						
覆工板開閉	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.45m ³ ／平積 0.35m ³																																						
覆工板開閉	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値）山積 0.8m ³ ／平積 0.6m ³																																						
工種	使用 機 械																																						
覆工板・覆工板受桁設置撤去	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.28m³																																						
覆工板開閉 （本体施工が推進作業以外）	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.45m³																																						
覆工板開閉 （本体施工が推進作業）	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.8m³																																						
覆工板開閉 （本体施工が推進作業）	クレーン装置付トラック 4t 級, 2.9t 吊																																						
工種	使用 機 械																																						
覆工板・覆工板受桁設置撤去	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.28m³																																						
覆工板開閉	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.45m³																																						
覆工板開閉	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.8m³																																						

下水道用設計標準歩掛表の正誤表 第1巻 管路

工種名 管路施設（開削工法）

頁 改定趣旨 誤

59 機械規格の変更

(5) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.28m ³ ／平積0.2m ³	機-28	運 転 労 務 数 量→1.00 燃 料 消 費 量→38 機 械 賃 料 数 量→1.50
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.45m ³ ／平積0.35m ³	機-28	運 転 労 務 数 量→1.00 燃 料 消 費 量→55 機 械 賃 料 数 量→1.50
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積0.8m ³ ／平積0.6m ³	機-28	運 転 労 務 数 量→1.00 燃 料 消 費 量→96 機 械 賃 料 数 量→1.50
クレーン装置付 トラック	4t級, 2.9t吊	機-28	運 転 労 務 数 量→1.00 燃 料 消 費 量→35 機 械 賃 料 数 量→1.23

正

(5) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.28m³</u>	機-28	運 転 労 務 数 量→1.00 燃 料 消 費 量→38 機 械 賃 料 数 量→1.50
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.45m³</u>	機-28	運 転 労 務 数 量→1.00 燃 料 消 費 量→55 機 械 賃 料 数 量→1.50
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） <u>0.8m³</u>	機-28	運 転 労 務 数 量→1.00 燃 料 消 費 量→96 機 械 賃 料 数 量→1.50
クレーン装置付 トラック	4t級, 2.9t吊	機-28	運 転 労 務 数 量→1.00 燃 料 消 費 量→35 機 械 賃 料 数 量→1.23

66 機械規格の変更

2) 機械施工

- 人工数 (M)
人工数は次表を標準とする。

表-17-3 人工数 (人/日)

機 種	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員
山積0.13m ³ [平積0.1m ³]	0.57	0.73	1.54
山積0.28m ³ [平積0.2m ³]	0.61	0.79	1.66
山積0.45m ³ [平積0.35m ³]	0.68	0.87	1.84
山積0.8m ³ [平積0.6m ³]	0.79	1.02	2.15

- バックホウ運転時間 (TB)
日当り運転時間は次表を標準とする。

表-17-4 バックホウ運転時間 (1日当り)

機 種	単 位	運 転 時 間
山積0.13m ³ [平積0.1m ³]	時間	2.6
山積0.28m ³ [平積0.2m ³]	時間	2.4
山積0.45m ³ [平積0.35m ³]	時間	2.0
山積0.8m ³ [平積0.6m ³]	時間	1.4

- 日当り施工量 (D)
日当り施工量は次表を標準とする。

表-17-5 日当り施工量 (1日当り)

機 種	単 位	施 工 量
山積0.13m ³ [平積0.1m ³]	m ²	81
山積0.28m ³ [平積0.2m ³]	m ²	87
山積0.45m ³ [平積0.35m ³]	m ²	97
山積0.8m ³ [平積0.6m ³]	m ²	113

備考 敷均し厚は20cmまでを対象とし、それを超える場合は上表に0.7を乗じた数量を計上する。ただし、この場合の敷均し厚は30cmを上限とする。

2) 機械施工

- 人工数 (M)
人工数は次表を標準とする。

表-17-3 人工数 (人/日)

<u>機種 (バケット容量)</u>	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員
<u>0.13m³</u>	0.57	0.73	1.54
<u>0.28m³</u>	0.61	0.79	1.66
<u>0.45m³</u>	0.68	0.87	1.84
<u>0.8m³</u>	0.79	1.02	2.15

- バックホウ運転時間 (TB)
日当り運転時間は次表を標準とする。

表-17-4 バックホウ運転時間 (1日当り)

<u>機種 (バケット容量)</u>	単 位	運 転 時 間
<u>0.13m³</u>	時間	2.6
<u>0.28m³</u>	時間	2.4
<u>0.45m³</u>	時間	2.0
<u>0.8m³</u>	時間	1.4

- 日当り施工量 (D)
日当り施工量は次表を標準とする。

表-17-5 日当り施工量 (1日当り)

<u>機種 (バケット容量)</u>	単 位	施 工 量
<u>0.13m³</u>	m ²	81
<u>0.28m³</u>	m ²	87
<u>0.45m³</u>	m ²	97
<u>0.8m³</u>	m ²	113

備考 敷均し厚は20cmまでを対象とし、それを超える場合は上表に0.7を乗じた数量を計上する。ただし、この場合の敷均し厚は30cmを上限とする。

下水道用設計標準歩掛表の正誤表 第1巻 管路

頁	改定趣旨	誤												
82	機械規格の変更	<p>2. 使用機種 撤去管の吊上げ積込に使用する機種は、次表を標準とする。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により次表が適用できない場合は、別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;">表-25-1 標準使用機種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>管種</th> <th>呼び径</th> <th>使用機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄筋コンクリート管</td> <td>φ100～φ700</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³/平積0.2m³</td> </tr> <tr> <td>硬質塩化ビニル管</td> <td>φ100～φ450</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³/平積0.2m³</td> </tr> <tr> <td>陶管</td> <td>φ100～φ350</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³/平積0.2m³</td> </tr> </tbody> </table>	管種	呼び径	使用機械	鉄筋コンクリート管	φ100～φ700	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2m ³	硬質塩化ビニル管	φ100～φ450	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2m ³	陶管	φ100～φ350	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2m ³
管種	呼び径	使用機械												
鉄筋コンクリート管	φ100～φ700	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2m ³												
硬質塩化ビニル管	φ100～φ450	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2m ³												
陶管	φ100～φ350	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2m ³												

工種名	管路施設(開削工法)	正												
		<p>2. 使用機種 撤去管の吊上げ積込に使用する機種は、次表を標準とする。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により次表が適用できない場合は、別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;">表-25-1 標準使用機種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>管種</th> <th>呼び径</th> <th>使用機械</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄筋コンクリート管</td> <td>φ100～φ700</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³</td> </tr> <tr> <td>硬質塩化ビニル管</td> <td>φ100～φ450</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³</td> </tr> <tr> <td>陶管</td> <td>φ100～φ350</td> <td>バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³</td> </tr> </tbody> </table>	管種	呼び径	使用機械	鉄筋コンクリート管	φ100～φ700	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³	硬質塩化ビニル管	φ100～φ450	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³	陶管	φ100～φ350	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³
管種	呼び径	使用機械												
鉄筋コンクリート管	φ100～φ700	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³												
硬質塩化ビニル管	φ100～φ450	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³												
陶管	φ100～φ350	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³												

84	機械規格の変更	<p>4. 単価表 (1) 鉄筋コンクリート管撤去工 D-25-1 鉄筋コンクリート管撤去工 【DGD10950】 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³/平積0.2m³</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-1, 表-25-2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-25-2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10m当り</td> </tr> <tr> <td>1m当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 硬質塩化ビニル管撤去工 D-25-2 硬質塩化ビニル管撤去工 【DGD10960】 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-3</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³/平積0.2m³</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-1, 表-25-3</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-25-3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10m当り</td> </tr> <tr> <td>1m当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 陶管撤去工 D-25-3 陶管撤去工 【DGD10970】 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-4</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³/平積0.2m³</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-1, 表-25-4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-25-4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10m当り</td> </tr> <tr> <td>1m当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10m</td> </tr> </tbody> </table>	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	土木一般世話役		人				表-25-2	普通作業員		人				表-25-2	バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2m ³	日				表-25-1, 表-25-2	諸雑費		式	1			表-25-2	計						10m当り	1m当り						計/10m	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	土木一般世話役		人				表-25-3	普通作業員		人				表-25-3	バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2m ³	日				表-25-1, 表-25-3	諸雑費		式	1			表-25-3	計						10m当り	1m当り						計/10m	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	土木一般世話役		人				表-25-4	普通作業員		人				表-25-4	バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2m ³	日				表-25-1, 表-25-4	諸雑費		式	1			表-25-4	計						10m当り	1m当り						計/10m
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																																																																															
土木一般世話役		人				表-25-2																																																																																																																																															
普通作業員		人				表-25-2																																																																																																																																															
バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2m ³	日				表-25-1, 表-25-2																																																																																																																																															
諸雑費		式	1			表-25-2																																																																																																																																															
計						10m当り																																																																																																																																															
1m当り						計/10m																																																																																																																																															
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																																																																															
土木一般世話役		人				表-25-3																																																																																																																																															
普通作業員		人				表-25-3																																																																																																																																															
バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2m ³	日				表-25-1, 表-25-3																																																																																																																																															
諸雑費		式	1			表-25-3																																																																																																																																															
計						10m当り																																																																																																																																															
1m当り						計/10m																																																																																																																																															
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																																																																															
土木一般世話役		人				表-25-4																																																																																																																																															
普通作業員		人				表-25-4																																																																																																																																															
バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ /平積0.2m ³	日				表-25-1, 表-25-4																																																																																																																																															
諸雑費		式	1			表-25-4																																																																																																																																															
計						10m当り																																																																																																																																															
1m当り						計/10m																																																																																																																																															

		<p>4. 単価表 (1) 鉄筋コンクリート管撤去工 D-25-1 鉄筋コンクリート管撤去工 【DGD10950】 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-1, 表-25-2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-25-2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10m当り</td> </tr> <tr> <td>1m当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 硬質塩化ビニル管撤去工 D-25-2 硬質塩化ビニル管撤去工 【DGD10960】 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-3</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-1, 表-25-3</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-25-3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10m当り</td> </tr> <tr> <td>1m当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 陶管撤去工 D-25-3 陶管撤去工 【DGD10970】 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-4</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-25-1, 表-25-4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-25-4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10m当り</td> </tr> <tr> <td>1m当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10m</td> </tr> </tbody> </table>	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	土木一般世話役		人				表-25-2	普通作業員		人				表-25-2	バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³	日				表-25-1, 表-25-2	諸雑費		式	1			表-25-2	計						10m当り	1m当り						計/10m	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	土木一般世話役		人				表-25-3	普通作業員		人				表-25-3	バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³	日				表-25-1, 表-25-3	諸雑費		式	1			表-25-3	計						10m当り	1m当り						計/10m	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	土木一般世話役		人				表-25-4	普通作業員		人				表-25-4	バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³	日				表-25-1, 表-25-4	諸雑費		式	1			表-25-4	計						10m当り	1m当り						計/10m
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																																																																															
土木一般世話役		人				表-25-2																																																																																																																																															
普通作業員		人				表-25-2																																																																																																																																															
バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³	日				表-25-1, 表-25-2																																																																																																																																															
諸雑費		式	1			表-25-2																																																																																																																																															
計						10m当り																																																																																																																																															
1m当り						計/10m																																																																																																																																															
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																																																																															
土木一般世話役		人				表-25-3																																																																																																																																															
普通作業員		人				表-25-3																																																																																																																																															
バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³	日				表-25-1, 表-25-3																																																																																																																																															
諸雑費		式	1			表-25-3																																																																																																																																															
計						10m当り																																																																																																																																															
1m当り						計/10m																																																																																																																																															
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																																																																															
土木一般世話役		人				表-25-4																																																																																																																																															
普通作業員		人				表-25-4																																																																																																																																															
バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 0.28m³	日				表-25-1, 表-25-4																																																																																																																																															
諸雑費		式	1			表-25-4																																																																																																																																															
計						10m当り																																																																																																																																															
1m当り						計/10m																																																																																																																																															

下水道用設計標準歩掛表の正誤表 第1巻 管路

		工種名	管路施設（開削工法）		
頁	改定趣旨	誤			
84	機械規格の変更	正			
		(4) 機械運転単価表			
		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
		バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機附 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.28m ³ / 平積 0.2m ³	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→34 機械賃料数量→1.50
		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
		バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機附 吊能力1.7t 吊 排出ガス対策型（第2次基準値） 0.28m³	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→34 機械賃料数量→1.50

頁	改定趣旨	誤																																																																																																																							
110	機械指定事項の変更	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4t級, 2.9t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	クレーン装置付トラック	4t級, 2.9t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2																																																																																																															
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																																																																																						
クレーン装置付トラック	4t級, 2.9t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2																																																																																																																						
115	機械規格の変更	<p>E-42-1 推進工機械器具損料 【DGD21511】 (1日当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>推進機損料</td> <td>〇〇kw</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>削進台</td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶接機</td> <td>250(A)</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ</td> <td>横型複動 8kW 吐出量 37~100ℓ/min</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水槽</td> <td>1.0 m³</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>油圧ホース</td> <td>10m+5m</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>キャブタイヤケーブル</td> <td>38・4c・20m 又は 22・4c・20m</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>接続ロッド</td> <td>φ76</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スイベルロッド</td> <td>φ60</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウォータースイベル</td> <td>φ60</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スイベルヘッド</td> <td>鋼管呼び径〇〇mm用</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>E-44-1 塩ビ管挿入工機械器具損料 【DGD21521】 (1日当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モーターウインチ損料</td> <td>1.5t×40m/min</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>チェーンレバーホイスト損料</td> <td>15kN(1.5t)×1.5m</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	推進機損料	〇〇kw	日	1				削進台		日	1				溶接機	250(A)	日	1				グラウトポンプ	横型複動 8kW 吐出量 37~100ℓ/min	日	1				水槽	1.0 m ³	日	1				油圧ホース	10m+5m	日	1				キャブタイヤケーブル	38・4c・20m 又は 22・4c・20m	日	1				接続ロッド	φ76	日	1				スイベルロッド	φ60	日	1				ウォータースイベル	φ60	日	1				スイベルヘッド	鋼管呼び径〇〇mm用	日	1				計							種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	モーターウインチ損料	1.5t×40m/min	日	1				チェーンレバーホイスト損料	15kN(1.5t)×1.5m	日	1				計						
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																																																			
推進機損料	〇〇kw	日	1																																																																																																																						
削進台		日	1																																																																																																																						
溶接機	250(A)	日	1																																																																																																																						
グラウトポンプ	横型複動 8kW 吐出量 37~100ℓ/min	日	1																																																																																																																						
水槽	1.0 m ³	日	1																																																																																																																						
油圧ホース	10m+5m	日	1																																																																																																																						
キャブタイヤケーブル	38・4c・20m 又は 22・4c・20m	日	1																																																																																																																						
接続ロッド	φ76	日	1																																																																																																																						
スイベルロッド	φ60	日	1																																																																																																																						
ウォータースイベル	φ60	日	1																																																																																																																						
スイベルヘッド	鋼管呼び径〇〇mm用	日	1																																																																																																																						
計																																																																																																																									
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																																																			
モーターウインチ損料	1.5t×40m/min	日	1																																																																																																																						
チェーンレバーホイスト損料	15kN(1.5t)×1.5m	日	1																																																																																																																						
計																																																																																																																									

工種名	管路施設 (推進工法)	正																																																																																																																							
		<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4t級, 2.9t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→<u>28</u> 機械損料数量→<u>1.21</u></td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	クレーン装置付トラック	4t級, 2.9t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ <u>28</u> 機械損料数量→ <u>1.21</u>																																																																																																															
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																																																																																						
クレーン装置付トラック	4t級, 2.9t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ <u>28</u> 機械損料数量→ <u>1.21</u>																																																																																																																						
		<p>E-42-1 推進工機械器具損料 【DGD21511】 (1日当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>推進機損料</td> <td>〇〇kw</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>削進台</td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>溶接機</td> <td>250(A)</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グラウトポンプ</td> <td><u>二筒</u>複動 8kW 吐出量 37~100ℓ/min</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水槽</td> <td>1.0 m³</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>油圧ホース</td> <td>10m+5m</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>キャブタイヤケーブル</td> <td>38・4c・20m 又は 22・4c・20m</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>接続ロッド</td> <td>φ76</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スイベルロッド</td> <td>φ60</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウォータースイベル</td> <td>φ60</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スイベルヘッド</td> <td>鋼管呼び径〇〇mm用</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>E-44-1 塩ビ管挿入工機械器具損料 【DGD21521】 (1日当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>単価(円)</th> <th>金額(円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>モーターウインチ損料</td> <td>1.5t×40m/min</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>チェーンレバーホイスト損料</td> <td><u>16kN(1.6t)</u>×1.5m</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	推進機損料	〇〇kw	日	1				削進台		日	1				溶接機	250(A)	日	1				グラウトポンプ	<u>二筒</u> 複動 8kW 吐出量 37~100ℓ/min	日	1				水槽	1.0 m ³	日	1				油圧ホース	10m+5m	日	1				キャブタイヤケーブル	38・4c・20m 又は 22・4c・20m	日	1				接続ロッド	φ76	日	1				スイベルロッド	φ60	日	1				ウォータースイベル	φ60	日	1				スイベルヘッド	鋼管呼び径〇〇mm用	日	1				計							種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	モーターウインチ損料	1.5t×40m/min	日	1				チェーンレバーホイスト損料	<u>16kN(1.6t)</u> ×1.5m	日	1				計						
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																																																			
推進機損料	〇〇kw	日	1																																																																																																																						
削進台		日	1																																																																																																																						
溶接機	250(A)	日	1																																																																																																																						
グラウトポンプ	<u>二筒</u> 複動 8kW 吐出量 37~100ℓ/min	日	1																																																																																																																						
水槽	1.0 m ³	日	1																																																																																																																						
油圧ホース	10m+5m	日	1																																																																																																																						
キャブタイヤケーブル	38・4c・20m 又は 22・4c・20m	日	1																																																																																																																						
接続ロッド	φ76	日	1																																																																																																																						
スイベルロッド	φ60	日	1																																																																																																																						
ウォータースイベル	φ60	日	1																																																																																																																						
スイベルヘッド	鋼管呼び径〇〇mm用	日	1																																																																																																																						
計																																																																																																																									
種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要																																																																																																																			
モーターウインチ損料	1.5t×40m/min	日	1																																																																																																																						
チェーンレバーホイスト損料	<u>16kN(1.6t)</u> ×1.5m	日	1																																																																																																																						
計																																																																																																																									

頁	改定趣旨	誤						
116	機械規格の変更	D-45-1 中込め注入工 【DGD21530】 (1m³当り)						
		種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
		土木一般世話役		人	1.0			
		特殊作業員		人	2.0			
		普通作業員		人	1.0			
		グラウトポンプ損料	横型複動 8kW 吐出量 37~100ℓ/min	日	1			
		グラウトミキサ損料	並列2槽 2kW 200ℓ×2	日	1			
		発動発電機運転費	ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型)・排出ガス対策型(第2次基準値), 45kVA	日	1.0			機-16
		注 入 材 料 費 (1)		m ³	2.2			鋼管呼び径 250~400 の場合
		注 入 材 料 費 (2)		m ³	3.5			鋼管呼び径 450~800 の場合
		諸 雑 費		式	1			備考4
		計						1日当り
		1 m ³ 当り						計/日当り標準注入量(備考2)
		備考 1 1m当り注入量は別途算出する。 2 日当り標準注入量は鋼管呼び径 250~400 が 2.2m ³ /日, 鋼管呼び径 450~800 が 3.5m ³ /日とする。 3 混合済み中込め材を使用する場合は別途考慮する。 4 諸雑費は, グラウトホース (38mm×20m) 損料の費用で, グラウトポンプ損料及びグラウトミキサ損料の合計金額に 15%の率を乗じた金額を上限として計上する。						

		正						
		D-45-1 中込め注入工 【DGD21530】 (1m³当り)						
		種目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
		土木一般世話役		人	1.0			
		特殊作業員		人	2.0			
		普通作業員		人	1.0			
		グラウトポンプ損料	二筒 複動 8kW 吐出量 37~100ℓ/min	日	1			
		グラウトミキサ損料	並列2槽 2kW 200ℓ×2	日	1			
		発動発電機運転費	ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型)・排出ガス対策型(第2次基準値), 45kVA	日	1.0			機-16
		注 入 材 料 費 (1)		m ³	2.2			鋼管呼び径 250~400 の場合
		注 入 材 料 費 (2)		m ³	3.5			鋼管呼び径 450~800 の場合
		諸 雑 費		式	1			備考4
		計						1日当り
		1 m ³ 当り						計/日当り標準注入量(備考2)
		備考 1 1m当り注入量は別途算出する。 2 日当り標準注入量は鋼管呼び径 250~400 が 2.2m ³ /日, 鋼管呼び径 450~800 が 3.5m ³ /日とする。 3 混合済み中込め材を使用する場合は別途考慮する。 4 諸雑費は, グラウトホース (38mm×20m) 損料の費用で, グラウトポンプ損料及びグラウトミキサ損料の合計金額に 15%の率を乗じた金額を上限として計上する。						

機械指定事項の変更	(5) 機械運転単価表			
機械名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	
クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→28 機械損料数量→1.21	
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 45kVA	機-16	燃料消費量→31 機械賃料数量→1.27	
	ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 60kVA		燃料消費量→42 機械賃料数量→1.27	
	ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 100kVA		燃料消費量→66 機械賃料数量→1.27	

(5) 機械運転単価表			
機械名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→28 機械損料数量→1.21
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 45kVA	機-16	燃料消費量→ 35 機械賃料数量→1.27
	ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 60kVA		燃料消費量→ 48 機械賃料数量→1.27
	ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 100kVA		燃料消費量→ 75 機械賃料数量→1.27

下水道用設計標準歩掛表の正誤表 第1巻 管路

頁	改定趣旨	誤						
121	機械規格の変更	E-46-1 推進工機械器具損料 【DGD21541】 (1日当り)						
		種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
		推 進 機 損 料	〇〇kw	日	1			
		削 進 台		日	1			
		溶 接 機	250(A)	日	1			
		グ ラ ウ ト ポ ン プ	横型単筒4kw 吐出量30~70ℓ/min	日	1			
		水 槽	1.0 m ³	日	1			
		油 圧 ホ ー ス	10m+5m	日	1			
		キャブタイヤケーブル	22・4c・20m	日	1			
		接 続 ロ ッ ド	φ76	日	1			
		ス イ ベ ル ロ ッ ド	φ60	日	1			
		ウ ォ ー タ ー ス イ ベ ル	φ60	日	1			
		ス イ ベ ル ヘ ッ ド	鋼管呼び径〇〇mm用	日	1			
		計						

頁	改定趣旨	正						
121	機械規格の変更	E-46-1 推進工機械器具損料 【DGD21541】 (1日当り)						
		種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
		推 進 機 損 料	〇〇kw	日	1			
		削 進 台		日	1			
		溶 接 機	250(A)	日	1			
		グ ラ ウ ト ポ ン プ	単筒複動4kw 吐出量30~70ℓ/min	日	1			
		水 槽	1.0 m ³	日	1			
		油 圧 ホ ー ス	10m+5m	日	1			
		キャブタイヤケーブル	22・4c・20m	日	1			
		接 続 ロ ッ ド	φ76	日	1			
		ス イ ベ ル ロ ッ ド	φ60	日	1			
		ウ ォ ー タ ー ス イ ベ ル	φ60	日	1			
		ス イ ベ ル ヘ ッ ド	鋼管呼び径〇〇mm用	日	1			
		計						

頁	改定趣旨	誤						
123	機械規格の変更	(4) 中込め注入工 D-49-1 中込め注入工 【DGD21580】 (1 m ³ 当り)						
		種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
		土 木 一 般 世 話 役		人	1.0			
		特 殊 作 業 員		人	2.0			
		普 通 作 業 員		人	1.0			
		グ ラ ウ ト ポ ン プ 損 料	横型単筒4kW 吐出量30~70ℓ/min	日	1.0			
		グ ラ ウ ト ミ キ サ 損 料	並列2槽 2kW 200ℓ×2	日	1.0			
		発 動 発 電 機 運 転 費	ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型)・排出ガス対策型(第2次基準値),25kVA	日	1.0			機-16
		注 入 材 料 費		m ³	3			
		諸 雑 費		式	1			備考4
		計						1日当り
		1 m ³ 当 り						計/日当り標準注入量(備考2)

頁	改定趣旨	正						
123	機械規格の変更	(4) 中込め注入工 D-49-1 中込め注入工 【DGD21580】 (1 m ³ 当り)						
		種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
		土 木 一 般 世 話 役		人	1.0			
		特 殊 作 業 員		人	2.0			
		普 通 作 業 員		人	1.0			
		グ ラ ウ ト ポ ン プ 損 料	単筒複動4kW 吐出量30~70ℓ/min	日	1.0			
		グ ラ ウ ト ミ キ サ 損 料	並列2槽 2kW 200ℓ×2	日	1.0			
		発 動 発 電 機 運 転 費	ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型)・排出ガス対策型(第2次基準値),25kVA	日	1.0			機-16
		注 入 材 料 費		m ³	3			
		諸 雑 費		式	1			備考4
		計						1日当り
		1 m ³ 当 り						計/日当り標準注入量(備考2)

備考 1 1 m当り注入量は別途算出する。
 2 日当り標準注入量は3m³/日とする。
 3 混合済み中込め材を使用する場合は別途考慮する。
 4 諸雑費は、グラウトホース(38mm×20m)損料の費用で、グラウトポンプ損料及びグラウトミキサ損料の合計金額に20%の率を乗じた金額を上限として計上する。

備考 1 1 m当り注入量は別途算出する。
 2 日当り標準注入量は3m³/日とする。
 3 混合済み中込め材を使用する場合は別途考慮する。
 4 諸雑費は、グラウトホース(38mm×20m)損料の費用で、グラウトポンプ損料及びグラウトミキサ損料の合計金額に20%の率を乗じた金額を上限として計上する。

頁	改定趣旨	誤																															
123	機械規格の変更	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t級, 2.9 t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→28 機械損料数量→1.21</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 25kVA</td> <td rowspan="2">機-16</td> <td>燃料消費量→17 機械賃料数量→1.27</td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 60kVA</td> <td>燃料消費量→42 機械賃料数量→1.27</td> </tr> </tbody> </table>				機械名	規格	適用単価表	指定事項	クレーン装置付トラック	4 t級, 2.9 t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→28 機械損料数量→1.21	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 25kVA	機-16	燃料消費量→17 機械賃料数量→1.27	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 60kVA	燃料消費量→42 機械賃料数量→1.27														
機械名	規格	適用単価表	指定事項																														
クレーン装置付トラック	4 t級, 2.9 t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→28 機械損料数量→1.21																														
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 25kVA	機-16	燃料消費量→17 機械賃料数量→1.27																														
	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 60kVA		燃料消費量→42 機械賃料数量→1.27																														
157	機械規格の変更	<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t級, 2.9 t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>				機械名	規格	適用単価表	指定事項	クレーン装置付トラック	4 t級, 2.9 t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2																				
機械名	規格	適用単価表	指定事項																														
クレーン装置付トラック	4 t級, 2.9 t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2																														
209	機械規格の変更	<p>表-82-2 クレーンの規格表 (泥水式) (1台当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径 (mm)</th> <th>800~1,000</th> <th>1,100~1,200</th> <th>1,350</th> <th>1,500</th> <th>1,650</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">砂質土・粘性土掘進機</td> <td colspan="4">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16 t吊</td> <td>20 t吊</td> <td>25 t吊</td> <td>35 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">砂礫土掘進機</td> <td colspan="2">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td colspan="2">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型</td> </tr> <tr> <td>25 t吊</td> <td>35 t吊</td> <td>45 t吊</td> <td></td> <td>100 t吊</td> </tr> </tbody> </table>				呼び径 (mm)	800~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650	砂質土・粘性土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型					16 t吊	20 t吊	25 t吊	35 t吊		砂礫土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型		トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	25 t吊	35 t吊	45 t吊		100 t吊
呼び径 (mm)	800~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650																												
砂質土・粘性土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型																																
	16 t吊	20 t吊	25 t吊	35 t吊																													
砂礫土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型		トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型																												
	25 t吊	35 t吊	45 t吊		100 t吊																												
210	機械規格の変更	<p>表-83-2 クレーンの規格表 (泥水式) (1台当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径 (mm)</th> <th>800~1,000</th> <th>1,100~1,200</th> <th>1,350</th> <th>1,500</th> <th>1,650</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">砂質土・粘性土掘進機</td> <td colspan="4">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16 t吊</td> <td>20 t吊</td> <td>25 t吊</td> <td>35 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">砂礫土掘進機</td> <td colspan="2">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td colspan="2">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型</td> </tr> <tr> <td>25 t吊</td> <td>35 t吊</td> <td>45 t吊</td> <td></td> <td>100 t吊</td> </tr> </tbody> </table>				呼び径 (mm)	800~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650	砂質土・粘性土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型					16 t吊	20 t吊	25 t吊	35 t吊		砂礫土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型		トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	25 t吊	35 t吊	45 t吊		100 t吊
呼び径 (mm)	800~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650																												
砂質土・粘性土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型																																
	16 t吊	20 t吊	25 t吊	35 t吊																													
砂礫土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型		トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型																												
	25 t吊	35 t吊	45 t吊		100 t吊																												
212	機械規格の変更	<p>表-84-2 クレーンの規格表 (泥水式) (1台当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径 (mm)</th> <th>800~1,000</th> <th>1,100~1,200</th> <th>1,350</th> <th>1,500</th> <th>1,650</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">砂質土・粘性土掘進機</td> <td colspan="4">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16 t吊</td> <td>20 t吊</td> <td>25 t吊</td> <td>35 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">砂礫土掘進機</td> <td colspan="2">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td colspan="2">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型</td> </tr> <tr> <td>25 t吊</td> <td>35 t吊</td> <td>45 t吊</td> <td></td> <td>100 t吊</td> </tr> </tbody> </table>				呼び径 (mm)	800~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650	砂質土・粘性土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型					16 t吊	20 t吊	25 t吊	35 t吊		砂礫土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型		トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	25 t吊	35 t吊	45 t吊		100 t吊
呼び径 (mm)	800~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650																												
砂質土・粘性土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型																																
	16 t吊	20 t吊	25 t吊	35 t吊																													
砂礫土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型		トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型																												
	25 t吊	35 t吊	45 t吊		100 t吊																												

正																													
<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t級, 2.9 t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→28 機械損料数量→1.21</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 25kVA</td> <td rowspan="2">機-16</td> <td>燃料消費量→<u>19</u> 機械賃料数量→1.27</td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 60kVA</td> <td>燃料消費量→<u>48</u> 機械賃料数量→1.27</td> </tr> </tbody> </table>		機械名	規格	適用単価表	指定事項	クレーン装置付トラック	4 t級, 2.9 t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→28 機械損料数量→1.21	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 25kVA	機-16	燃料消費量→ <u>19</u> 機械賃料数量→1.27	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 60kVA	燃料消費量→ <u>48</u> 機械賃料数量→1.27														
機械名	規格	適用単価表	指定事項																										
クレーン装置付トラック	4 t級, 2.9 t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→28 機械損料数量→1.21																										
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 25kVA	機-16	燃料消費量→ <u>19</u> 機械賃料数量→1.27																										
	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値), 60kVA		燃料消費量→ <u>48</u> 機械賃料数量→1.27																										
<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t級, 2.9 t吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→<u>28</u> 機械損料数量→<u>1.21</u></td> </tr> </tbody> </table>		機械名	規格	適用単価表	指定事項	クレーン装置付トラック	4 t級, 2.9 t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ <u>28</u> 機械損料数量→ <u>1.21</u>																				
機械名	規格	適用単価表	指定事項																										
クレーン装置付トラック	4 t級, 2.9 t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ <u>28</u> 機械損料数量→ <u>1.21</u>																										
<p>表-82-2 クレーンの規格表 (泥水式) (1台当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径 (mm)</th> <th>800~1,000</th> <th>1,100~1,200</th> <th>1,350</th> <th>1,500</th> <th>1,650</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">砂質土・粘性土掘進機</td> <td colspan="4">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16 t吊</td> <td>20 t吊</td> <td>25 t吊</td> <td>35 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">砂礫土掘進機</td> <td colspan="2">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td colspan="2">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型</td> </tr> <tr> <td>25 t吊</td> <td>35 t吊</td> <td><u>50</u> t吊</td> <td></td> <td>100 t吊</td> </tr> </tbody> </table>		呼び径 (mm)	800~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650	砂質土・粘性土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型					16 t吊	20 t吊	25 t吊	35 t吊		砂礫土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	25 t吊	35 t吊	<u>50</u> t吊		100 t吊
呼び径 (mm)	800~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650																								
砂質土・粘性土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型																												
	16 t吊	20 t吊	25 t吊	35 t吊																									
砂礫土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型																								
	25 t吊	35 t吊	<u>50</u> t吊		100 t吊																								
<p>表-83-2 クレーンの規格表 (泥水式) (1台当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径 (mm)</th> <th>800~1,000</th> <th>1,100~1,200</th> <th>1,350</th> <th>1,500</th> <th>1,650</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">砂質土・粘性土掘進機</td> <td colspan="4">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16 t吊</td> <td>20 t吊</td> <td>25 t吊</td> <td>35 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">砂礫土掘進機</td> <td colspan="2">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td colspan="2">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型</td> </tr> <tr> <td>25 t吊</td> <td>35 t吊</td> <td><u>50</u> t吊</td> <td></td> <td>100 t吊</td> </tr> </tbody> </table>		呼び径 (mm)	800~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650	砂質土・粘性土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型					16 t吊	20 t吊	25 t吊	35 t吊		砂礫土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	25 t吊	35 t吊	<u>50</u> t吊		100 t吊
呼び径 (mm)	800~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650																								
砂質土・粘性土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型																												
	16 t吊	20 t吊	25 t吊	35 t吊																									
砂礫土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型																								
	25 t吊	35 t吊	<u>50</u> t吊		100 t吊																								
<p>表-84-2 クレーンの規格表 (泥水式) (1台当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径 (mm)</th> <th>800~1,000</th> <th>1,100~1,200</th> <th>1,350</th> <th>1,500</th> <th>1,650</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">砂質土・粘性土掘進機</td> <td colspan="4">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16 t吊</td> <td>20 t吊</td> <td>25 t吊</td> <td>35 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">砂礫土掘進機</td> <td colspan="2">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td colspan="2">ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</td> <td>トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型</td> </tr> <tr> <td>25 t吊</td> <td>35 t吊</td> <td><u>50</u> t吊</td> <td></td> <td>100 t吊</td> </tr> </tbody> </table>		呼び径 (mm)	800~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650	砂質土・粘性土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型					16 t吊	20 t吊	25 t吊	35 t吊		砂礫土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型	25 t吊	35 t吊	<u>50</u> t吊		100 t吊
呼び径 (mm)	800~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650																								
砂質土・粘性土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型																												
	16 t吊	20 t吊	25 t吊	35 t吊																									
砂礫土掘進機	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型		トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型																								
	25 t吊	35 t吊	<u>50</u> t吊		100 t吊																								

頁	改定趣旨	誤																																																																																																									
256	機械規格の変更	<p>4. 施工歩掛 (1) 泥水処理設備設置撤去工</p> <p style="text-align: center;">表-60-7 泥水処理装置据付撤去工歩掛表 (1基, 1槽又は1組当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械名</th> <th rowspan="2">規格</th> <th colspan="5">職 種</th> <th colspan="2">ラフテレーンクレーン 賃料</th> </tr> <tr> <th>土木一般 世話役 (人)</th> <th>特 殊 作業員 (人)</th> <th>普 通 作業員 (人)</th> <th>電 工 (人)</th> <th>溶接工 (人)</th> <th>規格 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</th> <th>日 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ユニット式 一次処理機</td> <td>0.5m³/min</td> <td rowspan="3">1.0</td> <td rowspan="3">1.5</td> <td rowspan="3">1.0</td> <td rowspan="3">0.5</td> <td rowspan="3">-</td> <td>4.9 t 吊</td> <td rowspan="3">1.0</td> </tr> <tr> <td>1.0m³/min</td> <td>20 t 吊</td> </tr> <tr> <td>2.0m³/min</td> <td>25 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">二 次 処 理 機</td> <td>4.0m³/min</td> <td rowspan="4">3.5</td> <td rowspan="4">5.0</td> <td rowspan="4">8.5</td> <td rowspan="4">3.5</td> <td rowspan="4">4.5</td> <td>20 t 吊</td> <td rowspan="4">2.0</td> </tr> <tr> <td>1.1m³級 36 インチ 60 室 70m²</td> <td>25 t 吊</td> </tr> <tr> <td>1.7m³級 36 インチ 90 室 100m²</td> <td>35 t 吊</td> </tr> <tr> <td>2.2m³級 48 インチ 60 室 135m²</td> <td>45 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">泥水槽(攪拌式水槽)</td> <td>3.3m³級 48 インチ 90 室 200m²</td> <td rowspan="4">1.0</td> <td rowspan="4">1.0</td> <td rowspan="4">1.5</td> <td rowspan="4">1.0</td> <td rowspan="4">-</td> <td>4.9 t 吊</td> <td rowspan="4">1.0</td> </tr> <tr> <td>4.4m³級 48 インチ 120 室 270m²</td> <td>16 t 吊</td> </tr> <tr> <td>10m³</td> <td>16 t 吊</td> </tr> <tr> <td>15m³</td> <td>16 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">水 槽 (沈 澱 槽 等)</td> <td>20m³</td> <td rowspan="4">1.0</td> <td rowspan="4">1.0</td> <td rowspan="4">1.5</td> <td rowspan="4">-</td> <td rowspan="4">-</td> <td>4.9 t 吊</td> <td rowspan="4">1.0</td> </tr> <tr> <td>25m³</td> <td>16 t 吊</td> </tr> <tr> <td>10m³</td> <td>16 t 吊</td> </tr> <tr> <td>15m³</td> <td>16 t 吊</td> </tr> <tr> <td>ポリエチレン製槽(PAC槽)</td> <td>6m³</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>4.9 t 吊</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>アルカリ水中和装置</td> <td>6m³/h</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>-</td> <td>4.9 t 吊</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">土砂搬出設備 (土砂ホッパ, ベルト コンベヤを含む)</td> <td>10m³ 600mm×20m</td> <td rowspan="3">2.0</td> <td rowspan="3">4.5</td> <td rowspan="3">4.5</td> <td rowspan="3">-</td> <td rowspan="3">2.0</td> <td>16 t 吊</td> <td rowspan="3">1.5</td> </tr> <tr> <td>20m³ 600mm×20m</td> <td>16 t 吊</td> </tr> <tr> <td>30m³ 600mm×20m</td> <td>25 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 歩掛の60%を据付, 40%を撤去とする。 2 現場条件により, 使用機械の規格または, 使用機械が異なる(ユニット式ではない泥水処理装置等)場合は, 別途考慮する。 3 45t吊ラフテレーンクレーンの規格は, 排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型と読み替える。</p>	機械名	規格	職 種					ラフテレーンクレーン 賃料		土木一般 世話役 (人)	特 殊 作業員 (人)	普 通 作業員 (人)	電 工 (人)	溶接工 (人)	規格 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型	日 数	ユニット式 一次処理機	0.5m ³ /min	1.0	1.5	1.0	0.5	-	4.9 t 吊	1.0	1.0m ³ /min	20 t 吊	2.0m ³ /min	25 t 吊	二 次 処 理 機	4.0m ³ /min	3.5	5.0	8.5	3.5	4.5	20 t 吊	2.0	1.1m ³ 級 36 インチ 60 室 70m ²	25 t 吊	1.7m ³ 級 36 インチ 90 室 100m ²	35 t 吊	2.2m ³ 級 48 インチ 60 室 135m ²	45 t 吊	泥水槽(攪拌式水槽)	3.3m ³ 級 48 インチ 90 室 200m ²	1.0	1.0	1.5	1.0	-	4.9 t 吊	1.0	4.4m ³ 級 48 インチ 120 室 270m ²	16 t 吊	10m ³	16 t 吊	15m ³	16 t 吊	水 槽 (沈 澱 槽 等)	20m ³	1.0	1.0	1.5	-	-	4.9 t 吊	1.0	25m ³	16 t 吊	10m ³	16 t 吊	15m ³	16 t 吊	ポリエチレン製槽(PAC槽)	6m ³	0.5	1.0	1.5	-	-	4.9 t 吊	0.5	アルカリ水中和装置	6m ³ /h	1.0	1.0	2.0	1.5	-	4.9 t 吊	1.0	土砂搬出設備 (土砂ホッパ, ベルト コンベヤを含む)	10m ³ 600mm×20m	2.0	4.5	4.5	-	2.0	16 t 吊	1.5	20m ³ 600mm×20m	16 t 吊	30m ³ 600mm×20m	25 t 吊
機械名	規格	職 種					ラフテレーンクレーン 賃料																																																																																																				
		土木一般 世話役 (人)	特 殊 作業員 (人)	普 通 作業員 (人)	電 工 (人)	溶接工 (人)	規格 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型	日 数																																																																																																			
ユニット式 一次処理機	0.5m ³ /min	1.0	1.5	1.0	0.5	-	4.9 t 吊	1.0																																																																																																			
	1.0m ³ /min						20 t 吊																																																																																																				
	2.0m ³ /min						25 t 吊																																																																																																				
二 次 処 理 機	4.0m ³ /min	3.5	5.0	8.5	3.5	4.5	20 t 吊	2.0																																																																																																			
	1.1m ³ 級 36 インチ 60 室 70m ²						25 t 吊																																																																																																				
	1.7m ³ 級 36 インチ 90 室 100m ²						35 t 吊																																																																																																				
	2.2m ³ 級 48 インチ 60 室 135m ²						45 t 吊																																																																																																				
泥水槽(攪拌式水槽)	3.3m ³ 級 48 インチ 90 室 200m ²	1.0	1.0	1.5	1.0	-	4.9 t 吊	1.0																																																																																																			
	4.4m ³ 級 48 インチ 120 室 270m ²						16 t 吊																																																																																																				
	10m ³						16 t 吊																																																																																																				
	15m ³						16 t 吊																																																																																																				
水 槽 (沈 澱 槽 等)	20m ³	1.0	1.0	1.5	-	-	4.9 t 吊	1.0																																																																																																			
	25m ³						16 t 吊																																																																																																				
	10m ³						16 t 吊																																																																																																				
	15m ³						16 t 吊																																																																																																				
ポリエチレン製槽(PAC槽)	6m ³	0.5	1.0	1.5	-	-	4.9 t 吊	0.5																																																																																																			
アルカリ水中和装置	6m ³ /h	1.0	1.0	2.0	1.5	-	4.9 t 吊	1.0																																																																																																			
土砂搬出設備 (土砂ホッパ, ベルト コンベヤを含む)	10m ³ 600mm×20m	2.0	4.5	4.5	-	2.0	16 t 吊	1.5																																																																																																			
	20m ³ 600mm×20m						16 t 吊																																																																																																				
	30m ³ 600mm×20m						25 t 吊																																																																																																				

工 種 名	管路施設 (推進工法)	正																																																																																																									
		<p>4. 施工歩掛 (1) 泥水処理設備設置撤去工</p> <p style="text-align: center;">表-60-7 泥水処理装置据付撤去工歩掛表 (1基, 1槽又は1組当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械名</th> <th rowspan="2">規格</th> <th colspan="5">職 種</th> <th colspan="2">ラフテレーンクレーン 賃料</th> </tr> <tr> <th>土木一般 世話役 (人)</th> <th>特 殊 作業員 (人)</th> <th>普 通 作業員 (人)</th> <th>電 工 (人)</th> <th>溶接工 (人)</th> <th>規格 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型</th> <th>日 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ユニット式 一次処理機</td> <td>0.5m³/min</td> <td rowspan="3">1.0</td> <td rowspan="3">1.5</td> <td rowspan="3">1.0</td> <td rowspan="3">0.5</td> <td rowspan="3">-</td> <td>4.9 t 吊</td> <td rowspan="3">1.0</td> </tr> <tr> <td>1.0m³/min</td> <td>20 t 吊</td> </tr> <tr> <td>2.0m³/min</td> <td>25 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">二 次 処 理 機</td> <td>4.0m³/min</td> <td rowspan="4">3.5</td> <td rowspan="4">5.0</td> <td rowspan="4">8.5</td> <td rowspan="4">3.5</td> <td rowspan="4">4.5</td> <td>20 t 吊</td> <td rowspan="4">2.0</td> </tr> <tr> <td>1.1m³級 36 インチ 60 室 70m²</td> <td>25 t 吊</td> </tr> <tr> <td>1.7m³級 36 インチ 90 室 100m²</td> <td>35 t 吊</td> </tr> <tr> <td>2.2m³級 48 インチ 60 室 135m²</td> <td>45 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">泥水槽(攪拌式水槽)</td> <td>3.3m³級 48 インチ 90 室 200m²</td> <td rowspan="4">1.0</td> <td rowspan="4">1.0</td> <td rowspan="4">1.5</td> <td rowspan="4">1.0</td> <td rowspan="4">-</td> <td>4.9 t 吊</td> <td rowspan="4">1.0</td> </tr> <tr> <td>4.4m³級 48 インチ 120 室 270m²</td> <td>16 t 吊</td> </tr> <tr> <td>10m³</td> <td>16 t 吊</td> </tr> <tr> <td>15m³</td> <td>16 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">水 槽 (沈 澱 槽 等)</td> <td>20m³</td> <td rowspan="4">1.0</td> <td rowspan="4">1.0</td> <td rowspan="4">1.5</td> <td rowspan="4">-</td> <td rowspan="4">-</td> <td>4.9 t 吊</td> <td rowspan="4">1.0</td> </tr> <tr> <td>25m³</td> <td>16 t 吊</td> </tr> <tr> <td>10m³</td> <td>16 t 吊</td> </tr> <tr> <td>15m³</td> <td>16 t 吊</td> </tr> <tr> <td>ポリエチレン製槽(PAC槽)</td> <td>6m³</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>4.9 t 吊</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>アルカリ水中和装置</td> <td>6m³/h</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>-</td> <td>4.9 t 吊</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">土砂搬出設備 (土砂ホッパ, ベルト コンベヤを含む)</td> <td>10m³ 600mm×20m</td> <td rowspan="3">2.0</td> <td rowspan="3">4.5</td> <td rowspan="3">4.5</td> <td rowspan="3">-</td> <td rowspan="3">2.0</td> <td>16 t 吊</td> <td rowspan="3">1.5</td> </tr> <tr> <td>20m³ 600mm×20m</td> <td>16 t 吊</td> </tr> <tr> <td>30m³ 600mm×20m</td> <td>25 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 歩掛の60%を据付, 40%を撤去とする。 2 現場条件により, 使用機械の規格または, 使用機械が異なる(ユニット式ではない泥水処理装置等)場合は, 別途考慮する。 3 45t吊ラフテレーンクレーンの規格は, 排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型と読み替える。</p>	機械名	規格	職 種					ラフテレーンクレーン 賃料		土木一般 世話役 (人)	特 殊 作業員 (人)	普 通 作業員 (人)	電 工 (人)	溶接工 (人)	規格 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型	日 数	ユニット式 一次処理機	0.5m ³ /min	1.0	1.5	1.0	0.5	-	4.9 t 吊	1.0	1.0m ³ /min	20 t 吊	2.0m ³ /min	25 t 吊	二 次 処 理 機	4.0m ³ /min	3.5	5.0	8.5	3.5	4.5	20 t 吊	2.0	1.1m ³ 級 36 インチ 60 室 70m ²	25 t 吊	1.7m ³ 級 36 インチ 90 室 100m ²	35 t 吊	2.2m ³ 級 48 インチ 60 室 135m ²	45 t 吊	泥水槽(攪拌式水槽)	3.3m ³ 級 48 インチ 90 室 200m ²	1.0	1.0	1.5	1.0	-	4.9 t 吊	1.0	4.4m ³ 級 48 インチ 120 室 270m ²	16 t 吊	10m ³	16 t 吊	15m ³	16 t 吊	水 槽 (沈 澱 槽 等)	20m ³	1.0	1.0	1.5	-	-	4.9 t 吊	1.0	25m ³	16 t 吊	10m ³	16 t 吊	15m ³	16 t 吊	ポリエチレン製槽(PAC槽)	6m ³	0.5	1.0	1.5	-	-	4.9 t 吊	0.5	アルカリ水中和装置	6m ³ /h	1.0	1.0	2.0	1.5	-	4.9 t 吊	1.0	土砂搬出設備 (土砂ホッパ, ベルト コンベヤを含む)	10m ³ 600mm×20m	2.0	4.5	4.5	-	2.0	16 t 吊	1.5	20m ³ 600mm×20m	16 t 吊	30m ³ 600mm×20m	25 t 吊
機械名	規格	職 種					ラフテレーンクレーン 賃料																																																																																																				
		土木一般 世話役 (人)	特 殊 作業員 (人)	普 通 作業員 (人)	電 工 (人)	溶接工 (人)	規格 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型	日 数																																																																																																			
ユニット式 一次処理機	0.5m ³ /min	1.0	1.5	1.0	0.5	-	4.9 t 吊	1.0																																																																																																			
	1.0m ³ /min						20 t 吊																																																																																																				
	2.0m ³ /min						25 t 吊																																																																																																				
二 次 処 理 機	4.0m ³ /min	3.5	5.0	8.5	3.5	4.5	20 t 吊	2.0																																																																																																			
	1.1m ³ 級 36 インチ 60 室 70m ²						25 t 吊																																																																																																				
	1.7m ³ 級 36 インチ 90 室 100m ²						35 t 吊																																																																																																				
	2.2m ³ 級 48 インチ 60 室 135m ²						45 t 吊																																																																																																				
泥水槽(攪拌式水槽)	3.3m ³ 級 48 インチ 90 室 200m ²	1.0	1.0	1.5	1.0	-	4.9 t 吊	1.0																																																																																																			
	4.4m ³ 級 48 インチ 120 室 270m ²						16 t 吊																																																																																																				
	10m ³						16 t 吊																																																																																																				
	15m ³						16 t 吊																																																																																																				
水 槽 (沈 澱 槽 等)	20m ³	1.0	1.0	1.5	-	-	4.9 t 吊	1.0																																																																																																			
	25m ³						16 t 吊																																																																																																				
	10m ³						16 t 吊																																																																																																				
	15m ³						16 t 吊																																																																																																				
ポリエチレン製槽(PAC槽)	6m ³	0.5	1.0	1.5	-	-	4.9 t 吊	0.5																																																																																																			
アルカリ水中和装置	6m ³ /h	1.0	1.0	2.0	1.5	-	4.9 t 吊	1.0																																																																																																			
土砂搬出設備 (土砂ホッパ, ベルト コンベヤを含む)	10m ³ 600mm×20m	2.0	4.5	4.5	-	2.0	16 t 吊	1.5																																																																																																			
	20m ³ 600mm×20m						16 t 吊																																																																																																				
	30m ³ 600mm×20m						25 t 吊																																																																																																				

頁 改定趣旨

誤

正

表 57-9 泥水処理設備工歩掛 (単位：台、槽、式)

機械名	諸元	土木一般 世話役 (人)	特 殊 作業員 (人)	溶接工 (人)	電 工 (人)	普 通 作業員 (人)	クレーン賃料	
							(日)	規 格 (油圧伸縮ジブ型)
一次 処理機	サイクロン 2.0m ³ /min スクリーン 30/h	2.0	3.5	2.0	2.0	4.5	2.0	ラフテレーンクレーン 16 t 吊
	" 4.0 " " 40 "	2.0	3.5	2.0	2.0	4.5	2.0	ラフテレーンクレーン 20 t 吊
	" 6.0 " " 60 "	2.0	3.5	2.0	2.0	4.5	2.0	ラフテレーンクレーン 25 t 吊
	" 8.0 " " 80 "	2.0	3.5	2.0	2.0	4.5	2.0	ラフテレーンクレーン 35 t 吊
二次 処理機	フィルタープレス 1.7m ³ /サイクル	3.5	5.0	4.5	3.5	8.5	2.0	ラフテレーンクレーン 25 t 吊
	" 2.2 "	3.5	5.0	4.5	3.5	8.5	2.0	ラフテレーンクレーン 25 t 吊
	" 3.3 "	3.5	5.0	4.5	3.5	8.5	2.0	ラフテレーンクレーン 35 t 吊
	" 4.4 "	3.5	5.0	4.5	3.5	8.5	2.0	ラフテレーンクレーン 45 t 吊
	" 5.5 "	3.5	5.0	4.5	3.5	8.5	2.0	ラフテレーンクレーン 80 t 吊
泥水 槽	10~15m ³ 槽	1.0	1.0	-	1.0	1.5	1.0	トラッククレーン 4.9 t 吊
	20m ³ 槽	1.0	1.0	-	1.0	1.5	1.0	ラフテレーンクレーン 16 t 吊
	25m ³ 槽	1.0	1.0	-	1.0	1.5	1.0	ラフテレーンクレーン 16 t 吊
	50m ³ 槽	1.0	1.0	-	1.0	1.5	1.0	ラフテレーンクレーン 16 t 吊
清水 槽	10~25m ³ 槽	1.0	1.0	-	-	1.5	1.0	トラッククレーン 4.9 t 吊
	30m ³ 槽	1.0	1.0	-	-	1.5	1.0	ラフテレーンクレーン 16 t 吊
装 中 置 和	処理量 6・20m ³ /時級	1.0	1.0	-	1.5	2.0	1.0	トラッククレーン 4.9 t 吊
土砂 ホッパ	10m ³ 級	2.0	4.5	2.0	-	4.5	1.5	ラフテレーンクレーン 16 t 吊
	20m ³ 級	2.0	4.5	2.0	-	4.5	1.5	ラフテレーンクレーン 16 t 吊
	30m ³ 級	2.0	4.5	2.0	-	4.5	1.5	ラフテレーンクレーン 25 t 吊
	50m ³ 級	2.0	4.5	2.0	-	4.5	1.5	ラフテレーンクレーン 25 t 吊
小機 器類	比重調整器作泥槽	0.5	1.0	-	0.5	1.0	1.0	トラッククレーン 4.9 t 吊
	CMC 槽	1.0	1.0	-	1.0	1.5	1.0	トラッククレーン 4.9 t 吊
	PAC 槽	0.5	1.0	-	-	1.5	0.5	トラッククレーン 4.9 t 吊

備考 1 本歩掛は操作盤、泥水処理設備内の循環パイプ類及び機械の付属機器（例：フィルタープレス下の水切りシュート、ベルトコンベア、架台等）など一切の据付撤去を含む。
2 本表の歩掛は、据付撤去を含む場合である。据付のみの場合は、本表の歩掛を 3/5、撤去のみの場合は、本表の歩掛を 2/5 に按分して使用する。

一次処理機据付撤去工：【DGD30510】、二次処理機据付撤去工：【DGD30520】、泥水槽据付撤去工：【DGD30530】
清水槽据付撤去工：【DGD30540】、中和装置据付撤去工：【DGD30550】、土砂ホッパ据付撤去工：【DGD30560】
小機器類据付工：【DGD30570】

表 57-9 泥水処理設備工歩掛 (単位：台、槽、式)

機械名	諸元	土木一般 世話役 (人)	特 殊 作業員 (人)	溶接工 (人)	電 工 (人)	普 通 作業員 (人)	クレーン賃料	
							(日)	規 格 (油圧伸縮ジブ型)
一次 処理機	サイクロン 2.0m ³ /min スクリーン 30/h	2.0	3.5	2.0	2.0	4.5	2.0	ラフテレーンクレーン 16 t 吊
	" 4.0 " " 40 "	2.0	3.5	2.0	2.0	4.5	2.0	ラフテレーンクレーン 20 t 吊
	" 6.0 " " 60 "	2.0	3.5	2.0	2.0	4.5	2.0	ラフテレーンクレーン 25 t 吊
	" 8.0 " " 80 "	2.0	3.5	2.0	2.0	4.5	2.0	ラフテレーンクレーン 35 t 吊
二次 処理機	フィルタープレス 1.7m ³ /サイクル	3.5	5.0	4.5	3.5	8.5	2.0	ラフテレーンクレーン 25 t 吊
	" 2.2 "	3.5	5.0	4.5	3.5	8.5	2.0	ラフテレーンクレーン 25 t 吊
	" 3.3 "	3.5	5.0	4.5	3.5	8.5	2.0	ラフテレーンクレーン 35 t 吊
	" 4.4 "	3.5	5.0	4.5	3.5	8.5	2.0	ラフテレーンクレーン 50 t 吊
	" 5.5 "	3.5	5.0	4.5	3.5	8.5	2.0	ラフテレーンクレーン 80 t 吊
泥水 槽	10~15m ³ 槽	1.0	1.0	-	1.0	1.5	1.0	トラッククレーン 4.9 t 吊
	20m ³ 槽	1.0	1.0	-	1.0	1.5	1.0	ラフテレーンクレーン 16 t 吊
	25m ³ 槽	1.0	1.0	-	1.0	1.5	1.0	ラフテレーンクレーン 16 t 吊
	50m ³ 槽	1.0	1.0	-	1.0	1.5	1.0	ラフテレーンクレーン 16 t 吊
清水 槽	10~25m ³ 槽	1.0	1.0	-	-	1.5	1.0	トラッククレーン 4.9 t 吊
	30m ³ 槽	1.0	1.0	-	-	1.5	1.0	ラフテレーンクレーン 16 t 吊
装 中 置 和	処理量 6・20m ³ /時級	1.0	1.0	-	1.5	2.0	1.0	トラッククレーン 4.9 t 吊
土砂 ホッパ	10m ³ 級	2.0	4.5	2.0	-	4.5	1.5	ラフテレーンクレーン 16 t 吊
	20m ³ 級	2.0	4.5	2.0	-	4.5	1.5	ラフテレーンクレーン 16 t 吊
	30m ³ 級	2.0	4.5	2.0	-	4.5	1.5	ラフテレーンクレーン 25 t 吊
	50m ³ 級	2.0	4.5	2.0	-	4.5	1.5	ラフテレーンクレーン 25 t 吊
小機 器類	比重調整器作泥槽	0.5	1.0	-	0.5	1.0	1.0	トラッククレーン 4.9 t 吊
	CMC 槽	1.0	1.0	-	1.0	1.5	1.0	トラッククレーン 4.9 t 吊
	PAC 槽	0.5	1.0	-	-	1.5	0.5	トラッククレーン 4.9 t 吊

備考 1 本歩掛は操作盤、泥水処理設備内の循環パイプ類及び機械の付属機器（例：フィルタープレス下の水切りシュート、ベルトコンベア、架台等）など一切の据付撤去を含む。
2 本表の歩掛は、据付撤去を含む場合である。据付のみの場合は、本表の歩掛を 3/5、撤去のみの場合は、本表の歩掛を 2/5 に按分して使用する。

一次処理機据付撤去工：【DGD30510】、二次処理機据付撤去工：【DGD30520】、泥水槽据付撤去工：【DGD30530】
清水槽据付撤去工：【DGD30540】、中和装置据付撤去工：【DGD30550】、土砂ホッパ据付撤去工：【DGD30560】
小機器類据付工：【DGD30570】

下水道用設計標準歩掛表の正誤表 第1巻 管路

工種名 管路施設（管きょ更生工法）

頁	改定趣旨	誤	正																																
385	機械規格の変更 機械指定事項の変更	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 45 kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→31 機械賃料数量→1.2</td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 60 kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→42 機械賃料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 45 kVA	機-16	燃料消費量→31 機械賃料数量→1.2	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 60 kVA	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量→1.2	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 45 kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→31 機械賃料数量→<u>1.27</u></td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 60 kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→42 機械賃料数量→<u>1.27</u></td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 45 kVA	機-16	燃料消費量→31 機械賃料数量→ <u>1.27</u>	ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 60 kVA	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量→ <u>1.27</u>										
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 45 kVA	機-16	燃料消費量→31 機械賃料数量→1.2																																
	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 60 kVA	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量→1.2																																
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 45 kVA	機-16	燃料消費量→31 機械賃料数量→ <u>1.27</u>																																
	ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 60 kVA	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量→ <u>1.27</u>																																
389	機械規格の変更 機械指定事項の変更	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック</td> <td>クレーン装置付 4～4.5 t級 2.9 t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2</td> </tr> <tr> <td>給水車</td> <td>4 t 121 kW</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→21 機械損料数量→1.6</td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 60 kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→42 機械賃料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	トラック	クレーン装置付 4～4.5 t級 2.9 t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2	給水車	4 t 121 kW	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→21 機械損料数量→1.6	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 60 kVA	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量→1.2	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック</td> <td>クレーン装置付 4～4.5 t級 2.9 t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→<u>28</u> 機械損料数量→<u>1.21</u></td> </tr> <tr> <td>給水車</td> <td>4 t 121 kW</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→21 機械損料数量→1.6</td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 60 kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→42 機械賃料数量→<u>1.27</u></td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	トラック	クレーン装置付 4～4.5 t級 2.9 t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→ <u>28</u> 機械損料数量→ <u>1.21</u>	給水車	4 t 121 kW	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→21 機械損料数量→1.6	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 60 kVA	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量→ <u>1.27</u>
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																
トラック	クレーン装置付 4～4.5 t級 2.9 t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2																																
給水車	4 t 121 kW	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→21 機械損料数量→1.6																																
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 60 kVA	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量→1.2																																
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																
トラック	クレーン装置付 4～4.5 t級 2.9 t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→ <u>28</u> 機械損料数量→ <u>1.21</u>																																
給水車	4 t 121 kW	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→21 機械損料数量→1.6																																
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 60 kVA	機-16	燃料消費量→42 機械賃料数量→ <u>1.27</u>																																
392	機械規格の変更 機械指定事項の変更	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 45 kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→31 機械賃料数量→1.2</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>2.2 m³/min</td> <td>機-30</td> <td>機械賃料数量→1.4</td> </tr> <tr> <td>本管用TVカメラ車</td> <td>2 t 63 kW</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→11 機械損料数量→1.3</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 45 kVA	機-16	燃料消費量→31 機械賃料数量→1.2	空気圧縮機	2.2 m ³ /min	機-30	機械賃料数量→1.4	本管用TVカメラ車	2 t 63 kW	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→11 機械損料数量→1.3	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 45 kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→31 機械賃料数量→<u>1.27</u></td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>2.2 m³/min</td> <td>機-30</td> <td>機械賃料数量→1.4</td> </tr> <tr> <td>本管用TVカメラ車</td> <td>2 t 63 kW</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→11 機械損料数量→1.3</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 45 kVA	機-16	燃料消費量→31 機械賃料数量→ <u>1.27</u>	空気圧縮機	2.2 m ³ /min	機-30	機械賃料数量→1.4	本管用TVカメラ車	2 t 63 kW	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→11 機械損料数量→1.3
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 45 kVA	機-16	燃料消費量→31 機械賃料数量→1.2																																
空気圧縮機	2.2 m ³ /min	機-30	機械賃料数量→1.4																																
本管用TVカメラ車	2 t 63 kW	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→11 機械損料数量→1.3																																
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 45 kVA	機-16	燃料消費量→31 機械賃料数量→ <u>1.27</u>																																
空気圧縮機	2.2 m ³ /min	機-30	機械賃料数量→1.4																																
本管用TVカメラ車	2 t 63 kW	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→11 機械損料数量→1.3																																
396	機械規格の変更 機械指定事項の変更	<p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック</td> <td>クレーン装置付 4～4.5 t級 2.9 t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2</td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 45 kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→31 機械賃料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	トラック	クレーン装置付 4～4.5 t級 2.9 t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 45 kVA	機-16	燃料消費量→31 機械賃料数量→1.2	<p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック</td> <td>クレーン装置付 4～4.5 t級 2.9 t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→<u>28</u> 機械損料数量→<u>1.21</u></td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 45 kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→31 機械賃料数量→<u>1.27</u></td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	トラック	クレーン装置付 4～4.5 t級 2.9 t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→ <u>28</u> 機械損料数量→ <u>1.21</u>	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 45 kVA	機-16	燃料消費量→31 機械賃料数量→ <u>1.27</u>								
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																
トラック	クレーン装置付 4～4.5 t級 2.9 t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2																																
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 45 kVA	機-16	燃料消費量→31 機械賃料数量→1.2																																
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																
トラック	クレーン装置付 4～4.5 t級 2.9 t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→ <u>28</u> 機械損料数量→ <u>1.21</u>																																
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動 <u>（超低騒音型）</u> 排出ガス対策型 <u>（第2次基準値）</u> 45 kVA	機-16	燃料消費量→31 機械賃料数量→ <u>1.27</u>																																

下水道用設計標準歩掛表の正誤表 第1巻 管路

工種名 管路施設（管きょ更生工法）

頁	改定趣旨	誤	正																																																
405	機械指定事項の変更	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>4t級, 2.9t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2</td> </tr> <tr> <td>反転・引込車</td> <td>4t, 154kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→56 機械損料数量→1.3</td> </tr> <tr> <td>硬化・形成車</td> <td>4t, 154kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→56 機械損料数量→1.3</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 5.0 m³/min</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→35 機械賃料数量→1.8</td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 45kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→34 機械賃料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 反転・引込車は、更生管材の挿入工程施工に関わる専用機能車、ボイラー車、給水車、更生管材牽引装置等の機能を見込んだものである。 2 硬化・形成車は、更生管材の硬化・形成工程施工に関わる専用機能車、ボイラー車、給水車等の機能を見込んだものである。</p>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	トラック (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2	反転・引込車	4t, 154kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→56 機械損料数量→1.3	硬化・形成車	4t, 154kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→56 機械損料数量→1.3	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 5.0 m ³ /min	機-16	燃料消費量→35 機械賃料数量→1.8	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 45kVA	機-16	燃料消費量→34 機械賃料数量→1.2	<p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>4t級, 2.9t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→<u>28</u> 機械損料数量→<u>1.21</u></td> </tr> <tr> <td>反転・引込車</td> <td>4t, 154kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→56 機械損料数量→1.3</td> </tr> <tr> <td>硬化・形成車</td> <td>4t, 154kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→56 機械損料数量→1.3</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 5.0 m³/min</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→35 機械賃料数量→1.8</td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 45kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→34 機械賃料数量→<u>1.27</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 反転・引込車は、更生管材の挿入工程施工に関わる専用機能車、ボイラー車、給水車、更生管材牽引装置等の機能を見込んだものである。 2 硬化・形成車は、更生管材の硬化・形成工程施工に関わる専用機能車、ボイラー車、給水車等の機能を見込んだものである。</p>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	トラック (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→ <u>28</u> 機械損料数量→ <u>1.21</u>	反転・引込車	4t, 154kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→56 機械損料数量→1.3	硬化・形成車	4t, 154kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→56 機械損料数量→1.3	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 5.0 m ³ /min	機-16	燃料消費量→35 機械賃料数量→1.8	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 45kVA	機-16	燃料消費量→34 機械賃料数量→ <u>1.27</u>
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																
トラック (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2																																																
反転・引込車	4t, 154kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→56 機械損料数量→1.3																																																
硬化・形成車	4t, 154kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→56 機械損料数量→1.3																																																
空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 5.0 m ³ /min	機-16	燃料消費量→35 機械賃料数量→1.8																																																
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 45kVA	機-16	燃料消費量→34 機械賃料数量→1.2																																																
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																
トラック (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→ <u>28</u> 機械損料数量→ <u>1.21</u>																																																
反転・引込車	4t, 154kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→56 機械損料数量→1.3																																																
硬化・形成車	4t, 154kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→56 機械損料数量→1.3																																																
空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 5.0 m ³ /min	機-16	燃料消費量→35 機械賃料数量→1.8																																																
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 45kVA	機-16	燃料消費量→34 機械賃料数量→ <u>1.27</u>																																																
409	機械指定事項の変更	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>4t級, 2.9t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2</td> </tr> <tr> <td>トラック</td> <td>2t積</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→18 機械損料数量→1.1</td> </tr> <tr> <td>本管用TVカメラ車</td> <td>2t, 95.5kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→26 機械損料数量→1.3</td> </tr> <tr> <td>高圧洗浄車</td> <td>4t, 154kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.3</td> </tr> <tr> <td>せん孔機車</td> <td>2t, 84kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→21 機械損料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	トラック (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2	トラック	2t積	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→18 機械損料数量→1.1	本管用TVカメラ車	2t, 95.5kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→26 機械損料数量→1.3	高圧洗浄車	4t, 154kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.3	せん孔機車	2t, 84kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→21 機械損料数量→1.2	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>4t級, 2.9t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→<u>28</u> 機械損料数量→<u>1.21</u></td> </tr> <tr> <td>トラック</td> <td>2t積</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→<u>17</u> 機械損料数量→<u>1.13</u></td> </tr> <tr> <td>本管用TVカメラ車</td> <td>2t, 95.5kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→26 機械損料数量→1.3</td> </tr> <tr> <td>高圧洗浄車</td> <td>4t, 154kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.3</td> </tr> <tr> <td>せん孔機車</td> <td>2t, 84kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→21 機械損料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	トラック (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→ <u>28</u> 機械損料数量→ <u>1.21</u>	トラック	2t積	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→ <u>17</u> 機械損料数量→ <u>1.13</u>	本管用TVカメラ車	2t, 95.5kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→26 機械損料数量→1.3	高圧洗浄車	4t, 154kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.3	せん孔機車	2t, 84kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→21 機械損料数量→1.2
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																
トラック (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2																																																
トラック	2t積	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→18 機械損料数量→1.1																																																
本管用TVカメラ車	2t, 95.5kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→26 機械損料数量→1.3																																																
高圧洗浄車	4t, 154kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.3																																																
せん孔機車	2t, 84kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→21 機械損料数量→1.2																																																
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																
トラック (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→ <u>28</u> 機械損料数量→ <u>1.21</u>																																																
トラック	2t積	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→ <u>17</u> 機械損料数量→ <u>1.13</u>																																																
本管用TVカメラ車	2t, 95.5kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→26 機械損料数量→1.3																																																
高圧洗浄車	4t, 154kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.3																																																
せん孔機車	2t, 84kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→21 機械損料数量→1.2																																																
411	機械指定事項の変更	<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>4t級, 2.9t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2</td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 45kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→34 機械賃料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	トラック (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 45kVA	機-16	燃料消費量→34 機械賃料数量→1.2	<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>4t級, 2.9t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→<u>28</u> 機械損料数量→<u>1.21</u></td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 45kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→34 機械賃料数量→<u>1.27</u></td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	トラック (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→ <u>28</u> 機械損料数量→ <u>1.21</u>	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 45kVA	機-16	燃料消費量→34 機械賃料数量→ <u>1.27</u>																								
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																
トラック (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→31 機械損料数量→1.2																																																
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 45kVA	機-16	燃料消費量→34 機械賃料数量→1.2																																																
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																
トラック (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→ <u>28</u> 機械損料数量→ <u>1.21</u>																																																
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（第3次基準値） 45kVA	機-16	燃料消費量→34 機械賃料数量→ <u>1.27</u>																																																
412	機械規格の変更 機械指定事項の変更	<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 25kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→15 機械賃料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 25kVA	機-16	燃料消費量→15 機械賃料数量→1.2	<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発動発電機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（<u>第2次基準値</u>） 25kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→<u>17</u> 機械賃料数量→<u>1.27</u></td> </tr> </tbody> </table>	機械名	規格	適用単価表	指定事項	発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） 25kVA	機-16	燃料消費量→ <u>17</u> 機械賃料数量→ <u>1.27</u>																																
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 25kVA	機-16	燃料消費量→15 機械賃料数量→1.2																																																
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																
発動発電機	ディーゼルエンジン駆動・超低騒音・ 排出ガス対策型（ <u>第2次基準値</u> ） 25kVA	機-16	燃料消費量→ <u>17</u> 機械賃料数量→ <u>1.27</u>																																																

下水道用設計標準歩掛表の正誤表 第1巻 管路

工種名	管路施設（仮設工）
-----	-----------

頁	改定趣旨	誤	正																
451	機械指定事項の変更	<p>機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ〇〇m</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械賃料数量→1.4</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ〇〇m	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械賃料数量→1.4	<p>機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ〇〇m</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械賃料数量→<u>1.40</u></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ〇〇m	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械賃料数量→ <u>1.40</u>
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																
高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ〇〇m	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械賃料数量→1.4																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																
高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ〇〇m	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械賃料数量→ <u>1.40</u>																
456	機械指定事項の変更	<p>機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ〇〇m</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械賃料数量→1.4</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ〇〇m	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械賃料数量→1.4	<p>機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ〇〇m</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械賃料数量→<u>1.40</u></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ〇〇m	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械賃料数量→ <u>1.40</u>
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																
高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ〇〇m	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械賃料数量→1.4																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																
高 所 作 業 車	トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ〇〇m	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→17 機械賃料数量→ <u>1.40</u>																